日

反日會が聲明書

| 「機能に積して帰途についたさこ | 明かなる選田紙を發見も日本酸品 | ツクを興へつゝある | でいまして | 一流神戸の支那酸人が髭近ハルビ | の安部県市本品たること一見もて | 常地関係業者間には異常なるショ | 一、押賀日賞は魏見彼の二割 | 一、押賀日賞は魏見がいると、不の書においたと、不の書においたと、不の書においた。 | 一、 中賀日賞は | 一、 中賀日 | 一、 中間 | 一 日本品を没收 北滿支那官憲松花江

一後押收の日貨は

遼寧省に

反日悠通

北平反日會

を しこてゐる、壁川書、客は佛に て此の使略侮辱に敢然抵抗せよ 日 を しこてゐる、壁川書。客は佛に さい言を教し感に逆宣傳を膝如し に さい言を教し感に逆宣傳を膝如し こい言を教し感に逆宣傳を膝如し こっぱりますが、我常原は佐然壁破壁屋を膝如し これが、我常原は佐然壁破壁屋を膝如し こっぱりますが、 でき次心である しい マベき次心である は エーガリ液市 酸骨し 音楽工会に召集 マベき次心である は エーガリン しょう マベき次心である は エーガリン しょう は エーガリン しょう は エーガー とき は エーガー こう こう とき は エーガー と エーガー とき は エーガー と 上海反日會の中合せ 檢查開始 無湖でも日貨

「無湖反日會は十三日より輸入日 【上海十四日餐】無湖來電によれ

| 教園心を以て相呼應せられ援助义 成立を見つとあり貴者においても

外國軍艦の 領海航行を制限

我海軍の態度

『上海特體十四日韓』外交、謝草 二、港・碇川の場合は所管官嗣の開部では外國軍艦の支那領海航行 指定地點に碇泊と商船同模港内 の規則を守る事 國軍艦には航海法五章を適用す | 各公価館に照會を發した、支那領海の航行を許された外 で 二項を決定し十三日外交部から

南京外交部から照會

陸軍全權は杉山中将 **参謀太部第一部長**

時から木村理事を南市場應職者に一時では一番にできます。 木村理事招待

長陳友位氏は大人同伴十三コ午後 陳友仁氏離京

孫國に發出されるべくその交送の形式は支那側から具體製法を提出し書館により交達し倉職は地の回收に關する際會致の起車を終り昨日王正廷氏の手能に提出したが今週中には各関上海特體十四日發」が交部は之宗、厦門、無衛、蘇州、杭州等の外國租界及び外人居留

會議を開かず書面により交渉

日租界回收を主眼『上華七四日書の外交

利界、居留地囘収を

で更正象第の作成。 物および正 水害免か 四洮線本年は

若槻首相實

軍部妥協に應せず 着任日程 本庄軍司令官

イツ財団に関した 関東倉庫に到り小線、九時陸東仏 民に続掷し、荷絵子後自動車にて 民に続郷と、荷絵子後自動車にて 時三十分ばいかる鬼にて大連上陸本田軍記念館は來る十九日午前八 小憩、九時陸軍俱

きのふ恩給法改正案につい

準備委員、軍部と會見

九時二十五分東京養練にへ向った ラヴアル九時二十五分東京養練にへ向った ラヴアル

聲明書發表の

てほその際は多分ブリ - 訪問の答問さして八一時間の答問さして八

他度とな く電報や手紙で詳した。 ものだ、幸い拓落者の對案は充 りの満足さまでは行かなくても 相當緩和されて政府ご交渉もた がある、現に角髄ぎたくも出來の 者には一段同情がゐる

▲日下辰太氏(關東聯州産課長) 十四日東連 十四日東連 蛇角

に、それ程文形は大きい國。 だ、それ程文形は大きい國。 だ、それ程文形は大きい國。

さる~閻氏態度

で嚴正中立を希望

反蔣運動

計りであった。 されて驚の感覚をきめる、低し報 がには突撃大臣になれそうな人々 もた、その離ぶれが何れも此の次 した、その離ぶれが何れも此の次 5

のす中に纏める

明年度事業費案は九月提出

鐵豫算更正案

地で行く捕りもの、大連駆り、大 告書から利極だけは少し恥といの

げる。第一お前の郷コッなんかよ んの製コッの方が縮から

、野獣にり、製コッな一次しでもた。

米國人が多かった。あちこち

「誤様」さうれ、いくらでもある が男より勝つてるつていな酸素 だって、そんな讃様なん かう云つて伯橋は立ち上がつた

がいいない。 ではは智識時代だよの質数 でれなけりやア質像は無いさ」 でれなけりやア質像は無いさ」 でれなけりやア質像は無いさ」 でれなけりやア質像は無いさ」 でれなけりやア質像は無いさ」 それからい都、整治さ、からいふ を能か基底にもて神戸、推選、 をおからいる や、
がより男のがが腕つてるって といふ酸像をし といふ酸像をし といふ酸像をし ついて立ち去った。 東省特加

のだ。スランブを直 ら、彼等のយ感

であり、安息でもなっています。スランプは 質さ言った、巨 に日曜の來る

アを感じてゐる。句作の熱が私も賦日、句作の上に或スラ

る。 小学 政事 意観すべき心的観像ではない故に、スランプは何ら無

外をごれだ

隊長川島鐡太郎少佐は本日午後一

川島大連憲兵隊長

行を斷念か

男のがでは役不足さして、下眼に がのがが男より劣つてぬるのに、 一般の方が男より劣つてぬるのに、 一般の方が男より劣つてぬるのに、 一般の方が男より劣つてぬるのに、 一般の方が男より劣ってぬるのに、

めには思ふだらう

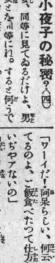
開要無將校等の見送りな受け家族 時門司出帆の香港丸で關門有志ト

で、とから内地や整層で減俸に だ、とから内地や整層で減俸に よる納ぎが起つた時自分は関東 中う注意したので幸に何等の機 がも起らなかつたが、起らのさ がも起らなかったが、起らのさ

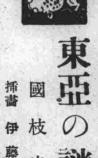
「好の方が男より劣つてゐるなん。洋子はおばな曲げて了つた。

は出来ないな

たやうに思ふのよりでは、男子に見られているがでの男の人も、眼下に見られているさ何うでいている。 信歌は真面目くさつて終う云つ「そりやアお前監然だらう」 存襲等に勝てるものか。第三に、いぢやアないの」 その外に東亞の謎、東亞の質を持ての外に東亞の謎、東亞の質を持ている。 「ほう、然うかな、では止めよう が、英連に見えるこの兄さんが、 その中ごんな大事業をするか



てるのよ、ご飯食べたつて仕渡な ーイだ!阿果らしい、何云つ 伊藤順三



仕事一必要 加俸の減額は實際苦しい ける門前で塚本長官語る ▲山下龜三郎氏(山下汽船會社々 長)令息太郎君ほか二名同伴十 四日午前十一時出帆の奉天丸に て上海へ 一山崎直樹氏(京都帝大教授) 十 四日正午入港の長春丸にて上海 より來連ヤマトホテルへ 泰本伊市郎氏(京都帝大教授) 十

は離ちの含単である、船中に訪っ 大農学部助教授山崎直樹氏が上海 滿洲農業視察 山崎帝大助教授

なからう」を語つてるた。なほ」氏は十五日夜雕連の響

緊縮はしても

E



があるのだから、一概には英か 迅速に深部の炎症を消 散するは周知のところ といふやうなとき たが皮膚に 運動能力の昂進劑とし 清爽なる快威を興へつ 部に渗透して作用する て素晴らしい効がある 肉に生氣を賦興し… 競技の前に用ふれば… 疲勞恢復劑として > 皮下に渗透して、筋 迅速、睡眠中に良く患 入浴の後、又は就寢前 に塗擦すれば特に効果 「腕が腫れた」 「關節が痛む」 「打身をした」 「指を突いた」 「足を挫いた」 擦り込めば宜い 田邊商店

背後で外交協會策動

賭場●●日華親善俱樂部の正體

八に仕立て、活躍

情婦を

月である、そこで彼は呂を影課格の電概を捌げたのが春後き本年二

の下に公然と賭博が

十名會合、數子圖の大金が動い

執行猶豫中に大芝居 常に元されば家内に入るとが出際に元されば家内に入るとが出

はキングカ月線で感銘深い潜み物が と大谷惟女郎氏が、芝居王國大松 竹を貧って立つ送の血滅の動脈と が、芝居王國大松

一拳銃 長鉄など照器多数備

要後 武部の居間から使用に耐へね ったので機會の強るを待つたが協 ったので機會の強るを待つたが協

競馬場前で

日支人間の

削く危険を脱す

油斷されぬ漢口租界

柱を作り

業中道路を機職せんさして市内海 場前目下工事中の自動車駐車場作 地域(もは十三日午後四時十分ご 大瀬の日沙原町一番地配ケ瀬駅) 場前目下工事中の自動車駐ケ瀬駅 場前目下工事中の自動車駅車場作 被害者は瀕死

、日時 十六日午前九時より 場所奉天國際運動場で

主催、滿

御轉宅 トラック大中小何日にても河間に合はせます方には無料御届けします。 引越荷造 事門人夫を何はせます。

避乌丸二商會

體育ボー

ル大會

ドライクリーニング

渡邊ドライクリー

連立ング

亞米利加式

一回全滿鐵

极械體操

妙技を明日實演 **職養に薬心勢力した、これがため** 他操家であり、健衆等隊に附せら

對敦賀商業戰

における同氏の機撲議者會】 における同氏の機は日本離れるたものでもる国に常日は一一窓門あるものである国に常日は一一窓門あるものである国に常日は一一 技術の進歩を計り來るべき國際オ 保護手さして消費される學定で 6A-0 中等學校野球 中等學校野球

小倉福田、新富

派遣さる本間茂雄氏

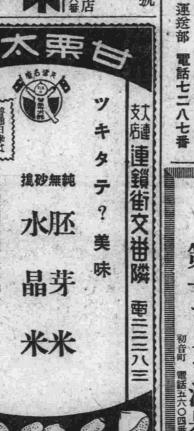
電影歌六A 紫紫で小倉勝つ野戦十時 京本・一名工製は午前九時教養光政にて 大倉工製は午前九時教養光政にて 大倉工製は午前九時教養光政にて 大倉工製は午前九時教養光政にて

6-0 秋田快勝 後十二時より秋田中學教事歌の下に 後十二時より秋田中學教事の下に 後十二時より秋田中學教事の下に 後十二時より秋田中學教事の下に 後十二時より秋田中學教事の下に は、前学秋田中學教事の下に は、前学秋田中學教事の下に は、前学秋田中學教事の下に は、前学秋田中學教事の下に は、前学秋田中學教事の下に は、前学秋田中學教事の下に は、前学秋田中學教事の下に は、前学秋田中學教事の下に は、前学秋田中學教事の下に は、前学秋田中学教 新町大竹下商店電三九三 ・ 機械原便取替 ・ 機械原便取替 ・ 要質に多します。 ・ 一報大学直ちに多上

時買會當籤番號 *和共通 九 十 番 大連連額店街 九紅染白生地店 電二110公番 蓄音器

+ 夕 お遺物用純無砂のか三升お添へ 屋ビル下電三〇目目 水胚

岡店天満



明朝四時半黃金臺出發

必死となり防水

居留民總出動し奮鬪

一名同뢦し及樹中に続ける獣の殿 置か論されば行歌人 製工事のため儲ふく概を現れてあるのは標準線、の配所さされて居るのは標準線、ので最も強硬なる取締り懸しては時速三型の速刃あり、こので最も強硬なる取締り態度である。日本租別は十二日夜歌の防水壁地で、が後際しては時速三型の速刃あり、こので最も強硬なる取締り態度である。日本租別は十二日夜歌の防水壁地で、が後際しては時速三型の速刃あり、こので最も強硬なる取締り態度である。日本租別は十二日夜歌の防水壁地で、が後には時速三型の速刃あり、こので最も強硬なる取締り態度であるが中の水流三県が主義の防水壁地で、の三ケ所を突破することが乳酸なるが今日の販験からすれば行歌人 製工事のため儲ふく概を現れてる。 三日午後二時に至り脚燃五十一呎 三日午後二時に至り脚燃五十一呎 で市中の水深三呎が至載呎を増し

臨時列車を運轉

| 脱屯附近における脚版の跳梁後|| 祭の手で遮捕されたが看は影響り 類さなったが最近特に四沸溶線|| せんさするさころな背駄領事館響 変変説明に入ると共に脚版の出 九日酢島に入港せる同館より上陸 洮南を出發衙門臺へ

大学観吹を増し しているが、東に居留氏鬼が縁ょなでは、東江の水池は十一なが、東に居留氏鬼が縁ょなで、東京の変勢でで濁流の場上・映然五十一呎 内九十六度の変勢でで濁流の場上・映然五十一なが、東に居留氏鬼が縁ょれて、東京の変勢でで 區域は総ちにして御沼さ化しまつ第一碼頭の防水壁が機然決潰し該 の防水壁決潰

鈴木澄子が 姿を隠す

帝實第一回戰延期 が未だに捉らない

中 安保婦大概子は骨我國家蝶六般 部に中野英治さ出演中であつたが 歌に中野英治さ出演中であつたが 歌に中野英治さ出演中であつたが 行不可能さなり面喰ってゐる、理に起ったらしい形勢なので撮影概

南西の風景一時 天氣陰陽

たが、其の七分の一にカルピス 大が、ずの水加減は して次の水加減は ルを浮べて飲む味は それよ『初懸の味』 9

戀婦關係か

合せは四七六七番に願ひたし

滋 殢 愈

大連市監部通二三番地

電話充 業 養 院

等店は昭和四年六月十日より従来の不安なる掛値養の復智性を し脚客様に安心してお買求めの出来得る場種影館質止札付にて然 し脚客様に安心してお買求めの出来得る場種影館質止札付にて然 まり高質の場合は何時にても御取替又は返金致しまず 市内の間店に正札付大割引き歳告とながら大掛値 より高質の場合は何時にても御取替又は返金致しまず 市内の間店に正札付大割引き歳告とながら大掛値 店さ御混同なき標御顔致しますから天れらの商 店さ御混同なき標御顔致します

福福豐東人

た、しかし声都は鬱寒で「鬱暗がでこれは全くの根憂にすぎなかっ ないと都下に命令してあったさで

開

業廣告

其象ト貴ヒ ラ金ス 他牙ブ属イ

種紫陶麻各種 種細 實 女工器雀石

御買求ならば

是非定評のある

申上候也
・明十五日より左記に開業致も一般診療に從事仕候間比段御挨拶

浪速町 0 田 支本 時



試寫見た

現けれた、そして可憐な志保子は、徳川良子、水原珠子等を聴して、



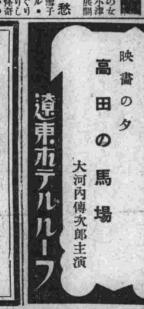
キュービー











花印(脂肪性)

映画は十日り十六日で

のために 繋井試錐工事應需地下水の調査鑑定 母體胎兒を保護し分娩時

呈進書明設述土博潤片

大連市信濃町(市場委門的)

家果裝飾

粉漆串

電話六五四四番





ま肌の 養ふ ヴテナコールドクリーム 変れたお肌を美しく ウテナハイゼニツククリー 若々しく護る月印

サラツと消える 派化粧用、ヒゲ剃り後 派化粧用、ヒゲ剃り後

色白くなるウテナ雪印クリームもぶらをとりあぶらをとり

夏の雪印



店商吉政保久 京東

小には一ばしの母者ではありますが こ取糾光なごといふのは出離目だ こ思ふのです」

今日も響くなりました

十五日から大日活で上映する であ、可愛い少年がゐますれ」

十日より階下廿銭源原版

帝キネ作品「嘆きの都」

が良くて

値が安い

新製品

篇麗華大の映續週四神阪京・作力大最夏今ネキ帝

部賣販社報日溯滿 援 公議會の

● できない。 ・ できない。

大連における支那側の

經過過的"勢"力"を"觀"る

▼ひ…歴史が最も古く作

公認の時機があるこさ、思はれる

の機構さら

満洲における中國人の經濟的勢力、それは表面的ではないけれどもその普遍的に脱て膀胱能であれることはわれ等にさつて決して無駄ではいこれが一般協工計画を開発しているところである、一般に立形人の酸的に脱て決助組織でわれ等の一般に値であるのである、大連に於ける中國人は合部に脱て勝敗の重要が表するが後のの無機は複響多無性を持つて居りわれ等にさつても學ぶべき駆が多々あるが後の「地震」といけれる連鎖組織その他合記、協記の連帯組織の延急は實に完成にこ十七萬一千人、作年膨緩部)を有して原り、銀世の影響や何かと言っても数に脱て影響」といけれるるが、これが一般協工十七萬一千人、作年膨緩部)を有して原り、銀世の影響や何かと言っても数ではないさ信である。

田りさいつている、野かる社會

連公議よりはづつる選れてゐるが次に小崗子華商公議會の設立は大

はさにしくあらずであるが、本質 はさにしくあらずであるが、本質 で、その感謝では、「酸」では、一般では、 を、と、ことであるが、本質 などでもこの転が上では、一般では、 などでもこの転が上では、一般では、 などでもこの転が上では、一般では、 などでもこの転が上では、 などでもこの転が上では、 などでもこの転が上では、 などでもこの転が上では、 などでもこの転が、たり酸この検達を促 などでもこの転が、たりででは、 などでもこの転が、たりででは、 などでもこの転が、たりででであるが、たりでで、 などでもこの転が、たりででは、 などでもこの転が、たりででは、 などでもこの転が、たりででは、 などでもこの転が、たりでで、 などでもこのにが、たりでで、 などでもこのにが、たりでで、 などでもこのにが、たりでで、 などでもこのにが、たりでで、 などでもこのにが、たりでで、 などでもこのにが、たりでで、 などでは、 などでもこので、 などでもこので、 などでもこので、 などでは、 などが、 などでは、 などで

福花三分の一般繁に黙し窓」つ覧行不可能さみられてゐるよればアメリカ農物省の選」さり一般においても飛さ妄想施上を明一般においても飛さ妄想施上を表現を表現の態度を

廢棄は實行不能

二萬圓程度の

増額で売か

市原案に色をつけて

卸賣人補償金問題

英國財界に 危機到來?

便柳ボールドウイン及び同窓書記 長末ヴイル・チエムバレン解氏は 十三日午前榜しく記録地から除京 した、右は英國財界状勢の重大さ ンドン十三日發」英國保守家

第1左の短し 政友會の米基質

月

輸送概況

送だけに止まらす進んでは自ら輸送だけに止まらす進んでは自ら輸送と行はんさするものと短く、出たを行はんさするものと短く、対してあるさりであるさりであるさりであるさりである。本は一日入港のはるがん丸で来逃しく朝の拳天丸で上海に向ったようなわけで夏休みを兼てのすなる視察脈行で夏休みを兼てのすなる視察脈行で夏休みを兼てのすなる視察脈行で夏休みを兼てのすなる視察脈行で夏休みを兼て

並國公司

金鑛採

掘着手

主は既報の通りで

物價調べ

十四日の卸値は胡瓜一本上七厘十四日の卸値は胡瓜一本上七厘、下三厘、茄子一個上三厘、下二厘、中二二十三厘、下二錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢八厘、下一錢 高より 養子するなが、連くもの探測が集出したことが、連くものが、連くものによい

主總會

は民國十年來(えもその間に二、 間を實施してこれにより中國領民 の無粋後波越に施威の約三ヶ月 に施州所を例年冬期の約三ヶ月 の理事が代理する等である。 は滅氣のため出 は滅氣のため出 鮮銀株

要 美

神漢人を単び悲いない。 大を画が界を難ら 大を画が界を難ら で世界に

が、ども幾分この総質を加味してある。 のである、われ等にさつては一の 悪異に健するものだ、だづこの位 で公議會の一般的問題を

453,9 208.7 173,928,2 1,688,9 5,783.8 1.307.5 1.138.7 3.523.6 17.994.7 884.3 1,327.8 14.5 548.6 201.2 165% 163,5 771.1 337.0 125.8 15.4 123.0 2305 425.3 80,1 1.419.5 2.018.2 668.1 318.2 4.746.9 15,725.5 793.2

1.355.7 99.0 67.8 14110 22644 其他ノ油粒 1.6 77.9 1,928.4 1.198,8 261.4 372.8

骨油

は、一般の 電流 行 行

二〇七車

三質

周桑船切符整電所 大連伊勢町案内所(電五五五四) 大連伊勢町案内所(電五五五四) 大連伊勢町案内所(電五五五四) 警ロ 案內所(電五五五四) を解 額 案 內所(電五五五四) を解 前 案 內所(電二五五五四) 中間 で 第 次 內所(電二五五五四) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五四八) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五五四八) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五五四八) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五五四八) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五四八) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五五四八) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五五四八) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五五四八) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五四八) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五五四八) ・ 「中間で 第 次 內所(電二五一四) ・ 「中間で 第 次 內所(電 二五一四) ・ 「中間で 第 次 內所(電 二五一四) ・ 「中間で 第 次) 「中間で 1 次) 「

止安高寄

海標金 七七三兩八 七七三兩八 七七二兩八 七七二兩八

元 枚 『元の書画圏 元 枚 『元の書画圏

出來高 百二十棚 二十二、 七五段

米専賣期成同盟會を組織する

政友會

(四)

農村救濟

0

要一個一千八百萬ブッセル、今間 三億九千三百萬ブッセルにもて昨 年同期の鞭熊に地しな小変は一代 で第一年アッセルの城戦を記して で第一年度ブッセルの城戦を記して であるが特に軽小変の滅戦を記して であるが特に軽小変の滅戦を記して であるが特に軽小変の滅戦を記して であるが特に軽い変の滅戦を記して であるが特に軽いない。 何組合

點數の割に 金高減少 知賣市場賣上

緊密窓に採覧では

和 大 物 。 七五三一十十 型 月月月月月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 月 日 十 本 十

米専賣案の要旨

滿洲輸出業界に

山下汽船進出か 納賀支店長は斯へ語る

滿數舊株 四十七圓八十錢 滿數舊株 四十七圓八十錢

を関東長龍所では を関東長龍所では が、十二一階を以下 が、十二一階を以下 が、十二一階を以下 が、十二一階を以下 が、十二一階を以下 が、十二一階を以下 が、十二一階を以下 會頭認 大連商

先

場一本一錢二厘 吉灰

調

市

千四

一萬七千二萬七千二

大豆軟 産

當市も保合 株變らず

でない、目下郷りに航空の後景館に 取って、之が解新な雕りつくある まって、之が解新な雕りつくある

ないよのであって、その目覧とない。 できころは國際思想の管理、國院施 でもころは國際思想の管理、國院施 では特に航空が確のみに力を用ひ ではないよのではなく、又政府 が影立した機関でもないのである が影立した機関でもないのである

はして数に遠べたいのは頻空化身 一般である。 を対いて、酸が必ず飲みるであらう が必ず飲みるであらう

た変をできたんだ、これで、あんな変をできたんだ、これで、あんなな可愛がつてくれる… れ、それに、近さんさいふい、お

ので共に同知事新にかぞの後次第に

的に大きな衝

たかこ、へつれて来た先生の役目たかこ、へつれて来た先生の役目

航空より観たる

解説統治が針に就て語る

な話を聞き鮮内の事情が分つた知事會議で知事諸非から赤裸々

起現する支那の排出運動は主動、「微勢にあるも十三日な北平矢野参、東京特體十四日整】朝鮮事代に「漢ロ、厦門等各地遊延輕視と難い

今後の成行憂慮さる

應じて夫々二分

『ロンドン十三十二

日の會議におい

「光子さん、こうへおいで

英委員

東洋の現勢

ではいて百五十中隊内外を保存 において百五十中隊内外を保存 において百五十中隊内外を保存 が、大 において百五十中隊内外を保存

ツウェート 職邦の触空兵力を脱であるオソ・アピヤヒムの存在 ない、オツ・アピヤヒムの存在

ヤヒムの学義は、飛行化學協會さ

はこれを二十三校に増加する計畫を依を存して居るのであるが、映楽を観音を開かられているのであるが、映楽を五

なほオソ・アビヤヒ

なほオソ・アピヤヒムの一分科

度を第一年さする)の航空機器を五ケ年間表(一九二八年より九年

おる脈に十分注意せればならない 地球といふ事は、航空機の特質で

航空機の特質で 事であつて、その飯納機の緊討は、移動性の容易 は第一は空軍に飛行機を献納する

航空化學隊

が少飲み類へ進むこさ、なったさの二般を叩決しみぎた基礎さして

できものさす い被性か排ばらむ は健全なりと認む

こ連本は、自分のそばへ寄つたこ、その間苦勢をしたれ……」

有吉知事の

職權濫用

だ子の手を握った。 「い、かい光ちやん、紫生はれ、 今度のこの傷のために、或はもう あんたさ一継に厳はできないかも かれないこ思ふ、紫生にはこの傷 なりももつさもつさ歌い頼氣があ なんだ。それで聚生は遠からすこ

局に告發

(4) 陸軍中將 古 屋

| 大人に氏一路| | 水にて水煎の上本川午後一時四十番|| 大人に氏一路| | 水にて水煎の上本川午後一時四十|| 大代氏はスプリング、フィルドさ|| 大代氏はスプリング、フィルドさ|| 大代氏はスプリング、フィルドさ|| 大代氏はスプリング、フィルドさ|| 大代氏はスプリング、フィルドさ|| 大代氏はスプリング、アイルドで

鮮農壓迫問題は

相當對策を考慮

宇垣朝鮮總督談片

あ 『九江十四二登』共興記代替戦中 一変部長院友信圧第に戦和東で の が終過振々しかちの機様で栄養館 一般に下車しそれより自転車で脱機 が終過振々しかちの機様で栄養館 一般に下車しそれより自転車で脱機 が終過振々しかちの機様で栄養館 一般に下車しそれより自転車で脱機 乗京縣養神戸へ向ったが、途中大 東京縣養神戸へ向ったが、途中大 の群穴存氏は過勢のため水南す 一般に下車しそれより自転車で脱機 無大人は近く郷練見郷のため水南す 一般に下車しそれより自転車で脱機

込みがないのですつかり悲観し十一、く手歌中であると、歌山氏は事志を遂ひ郵底成功の見、徴極帖となり近く大連に引き返す、歌山氏は事志を遂ひ郵底成功の見、徴極帖となり近く大連に引き返す、歌山外の戦會を避けその態度機動で 閻氏成功覺束無 に引揚か 五臺山に引籠り中

蔣介石氏不眠症

過勞の爲め南昌で療養

思ふ、加俸減和は未だ拓務省か 館において「高橋宮殿下さ社會事 で従来の總督や機監が未だ一 で従来の總督や機監が未だ一 で従来の總督や機監が未だ一 で従来の總督や機監が未だ一 では氏の処連を機會に來る十六日 では氏の処連を機會に來る十六日 では氏の処連を機會に來る十六日 (日曜日)午後正七時より協和會 事業院會端め各社會事業的觀憶に はが制度していた者 では氏の処連を機會に來る十六日 (日曜日)午後正七時より協和會 を持つてない所へ行きたいさ は一 の来連て隣州社會 では氏の処理を機會に來る十六日 (日曜日)午後正七時より協和會 を持ちにしての発達を機會に來る十六日 (日曜日)午後正七時より協和會 の來連は歐米社會事業観察の輸金「難ける人生」等があるが、今回

に戦々戦々まして 戦を戦い 防水

上海租界と要所を

わが陸戦隊が警備

邦人保護の新方針

部及び南小路は 至り我總領事館前の水深三フィー 【漢山十四山餐】全日午後二時に に致った、午後 間は全く放棄の止

赤字補 塡策 伸ばして、それを微子の前に出して、悪不は、駄塗の上から手を

版文那様で機定せる租業東部の邦「警戒するやう命じた 機勢地を陸戦隊の警備區域さら今 護警備に関する新茂針を決定機重、開かれ左の城く經濟経效の決議を令前小藻点際は昨日より租業及び「含その他の暴行に對する邦人の保」同地にも波及し十一日反日大會が一般が一個男性、関する邦人の保」同地にも波及し十一日反日大會が一個男性、中国日登」第一部外艦隊に「人族議工場地帯を巡視したが反日」事官より外務省に来た戦によるさ

北平反日會でも

日貨檢査を開始

日より除會の内閣を 會で可決 なるための金なんです」 選子は、手を出しかれた。 選子は低く叫んだ。

所を各城門並に平海、平

貨登記を開始し

のたんです。……」 松幡おは最後にいくここならて行いや、驚くここはありません。

「発生、これは何んでございませ ならないかを、こつかりさ腕に持っていからて生きて行かなければ、これから書々人 の出さんのやうな、これから書々人 の出さんのやうな、これから書々人 の

なべる

光に立つて(四) 山口みづき書 之助 (62)

の、あの太陽の光に向って立ってさ、選挙は明んだ……「あすこ

これも今さなつては相崎の遺品と「さわ、これを受取って下さい、 きかせた「だが形ちやん……」 運平け苦さうに、喘き喘ぎいひ

物の ことないつてぬるのちやない 変に いかなる 太陽の光に配って数 が変に いかなる 紫風 財にも 見て がら がなる 紫風 財にも 見せ すに、 欠選の 理想を見つめながら かの 葉だし カの姿でし あの姿でし あの姿でし あの姿でし あの姿でし あの姿でし からこする 若い 君塗の 変 ゐる大きい銅像の変!僕はあの 界内道路は中央で歩 する減水と支那街か する減水と支那街か 釈迦技は一般に驚臭の眼で見られてゐる 犬養總裁遊說

岐阜に赴き同地の政友會支部大會は十四日午後十時五十五分東京發 【東京十四日發】 大養政友會總裁

後四時五十五分帰京の豫定である 十三日夜積列車で帰逃したける派謝大會に出席の十四日午 が今回髪中休暇を得て記髪のために臨みそれより十七日の京都にお 府無騰軍陸軍坐務宏務山氏に気とに臨みそれより十七日の京都にお 府無騰軍陸軍坐務宏務山氏に気とに臨みそれより十七日の京都にお 府無騰軍陸軍坐務宏務山氏に気と

日蓮主義講演 法華宗滿 州布教師機僧都岡松乾丈氏は十五 日營口發、大連、旅順、熊岳城、 大石橋、鞍山、奉天、親嶺の各地 にて日蓮主義巡廻の籌演を行ひ二 十五日帰營の答 それをよく知らればならない…」 被は、さういひつゞけて、然に を願の太陽は、雰瓏磚の海を一ば いに染め上げた。 れが再代の真の相だ。あんた達しれ以下の人はいふまでもない。そ

明でもなかつたのだ。一押しすれれば常し飛んでしまふ希望や髪びれば常し飛んでしまふ希望や髪びれてしまふ希望や髪びれるとないで、更代にのはいいでは、現代にのでは、一切しまいる。 一押しずれ 泡のや 泣きな

ででいるなかれるとのでは、 を連出職會されてゐるが十五日 を連出職會されてゐるが十五日 を連出職會されてゐるが十五日 を連出職會されてゐるが十五日 猪谷荒木兩氏 鐵道部豫算打 訓 社會藥毒本日

若槻總裁日程 四日午後七時上野景宮山に行き五一覧の東北陸大會に臨み金灘殿井田日町津、大阪 【東京十四日数】 若機總裁は九月

品級高最

が希望なんだ、光明なん

のできるか……それはこ、にぬる五 か����、 *** 「 ***

爽は味 秀優 は質一

入買錢三個 金口

め爲の傳宣物質

開選 日本麥酒鶴泉株式

正しい批判し

ま引現酒最口す 替金店寄金



號六十八千九第

洲

東京特電十四日襲」 野最より南文及び臺灣方館への長 途の旅行を試むる事になり、來月 かの旅行を試むる事になり、來月 かの旅行を試むる事になり、來月 ではいよく、総溝に対している。 ではいまく、総溝に対している。 ではいまく、は、本語を下村 ではいまく、とは、本語を下村 では、小語を下村

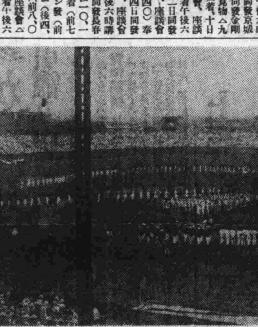
十月八年六和昭 日玉

は最早飛ご顧みられず現在におい」を聴置すべしさいふに傾いてゐるさせるのは配的くないさの反繁論 ないが一種の職合會に等しき機関については微楽鬼女社覧を相繁立 てゐるが、婦人都解は分會は認めたらうで観測される、婦人都解は分會は認めてゐるが、婦人都解は分會は認めれる。

大歌歌歌歌、正、社覧歌典等執佐以来目 熊舒媛・テルに一日を清遊して午まぐるしい程の多松を纏めてぬた 後入時齢連した「急な思いつきでまぐるしい程の多松を纏めてねた 後入時齢連した「急な思いつきでまぐるしい程の多松を纏めてねた としまれていては非常に興味を以て見 をでに成城へ起き膨緩児童の温 棒した由で架内役の大衆地方部長 発表落灰形波及び農業質質所を見、 は譲る

評論家、文士連 満鮮行脚の日程

大連着は來月十九日



、高純は試合に発立ち午前八時より開発を勝野球大會は十三日より八日間甲子

を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 を表し、 では、 では、 のこケ所に 体験、 のこケ所に 体験、 では、 のこケ所に 体験、 のこケ所に 体験、 のこケ所に をいる。 では、 のこケ所に をいる。 では、 のこかが をいる。 では、 のこかが のでは、 のこと、 のこ 大津銀定の香港鬼の主なる船袋諸人を設定の香港鬼の主なる船袋諸 7級歌する記載であるさ『無順への三ケ所に精製工場を設立し、の三ケ所に精製工場を設立し ほんこん丸船客

日子れば左の娘きも

陰性で戦術は巧妙 部策動家に指導されて

(中)

水到着のものは ものは即時取

神戸特金

お郷で首かひれり座くなる▲でも飲

なほ残りとするで同時に直に

不四三五不八九七八技 三五六四五七一六七引 申000申000

發行所、歐中日文化協會

迎歡書投

すらさは傷中

農産物の

海外輸出

〇) 同数 二十一日東京着

(版內市)

(=)

社

說

大連

人は不況時に失

不動産の價値

改造の機運熟

滿鐵社員會婦

部

來月幹部會で決める

☆七月三日本職で同様の御問合が上電線料金の内容は(一)資本上電線料金の内容は(一)資本 300

9

で前に各館地を挑倒し玉脚

虚弱兒童保健に

大いに力を注ぐ

總裁を熊岳城に案内した

貨物主 八月下

任會議

骨臓を開き機々

大森滿鐵地方部長談

地方部底務課長同 岡田 卓維 技術局審查役技師 郡 新一郎 社員表彰並聽成委員會委員を命す 下の場合は屋内線會社持で股備をおりますと割安でありますと割安でありますと割安でありますと割安でありますと割安でありますといった。

滿洲醫科大學助教授 藤時院醫長を命す 滿洲翳科大學助教授 佐藤 賢次

一般の不要を眺めて常市氣配を上海標金の不要を眺めて常市氣配

謝近火御見舞 大連市信義町 三三三番地

謝近火御見舞 商 常

謝近火御見舞

謝近火御見舞 | 洋 田 洋

謝近火御見無

出來高(遊城) 六十一萬國

満洲賢科大學監院城内分院長 無順監院副腎長を命ず 事 職化した事は整し必然施齢紹であるに至り、十三日の大會以後は歴 関中の撮響賠償如何なるへ提出するに至り、十三日の大會以後は歴 を主義しの大會以後は歴

出來高(銀對台 二千四

▲奉天票

砂糖専賣を計畫

奉天支那當局

▲濱田友啓氏(日本生命保険大連出張所長)同上 会令井まず子氏、平壌より同上 年後四時三十分發列車で家族な 中後四時三十分發列車で家族な 引き郷めの為め大連へ出数(長 野 りた見せた廿六日前後に脱てすら、一部機能写動物が擴大し根密統仏授・戦略に対している。一般族に、戦略に、対している。一般族に、対している。 XID X

級消部庶務課具

酒井清兵衛 七治

別さらては之か抑留すべら は反目援協會委員さ相談し、原 別でものでは、原理を表現では、原理を表現である。

御の反日運動

十九八

現 三五、二五

右後特 昭和六年八月 解十二十二候也 金金

化、低気化する智はない 三品引ポンヤリ 當市も軟調

大がある代り にしてしまふ

内地引ボンヤリ 當市弱含み

て當市の東新は六十銭安に引けた内地主力株の大引ポンヤリた入れ

况件四日

謝近火御見舞

三三二後編引 七二八〇 謝近火御見舞店店 謝近火御見舞 大連醬油機學業所 信濃町市場事務所

始《完全》學習用華語教科書生。 佐々木盛一先生著 華 謝近火御見舞 高木事平治 謝近火御見舞 古 田 世 謝近火御見舞 制近火御見舞 大連製氷線會社第二工場 南滿洲電氣株式會社 近 譯 火 和前 定價金貳圖五拾錢 送料土品 發賣 **大連連鎖商店事務所** である事が必要條件である本権はこの主旨的に即出したものは實用にはまだ機違い。 赦 あるが、一般無路器智者の角にも良勝女株にまた非路敦煌に評論を有するの人で 炭 商 組 合

生の麻格を見てもさうです、大概は悪よりすつな趣い、これは小學

あの大きな棚さの野合なさるため

またりして長時間弧をうなだれる の一つをさつても親人の相そのませ、地域ではごうしても女の姿が をよしさしてあります、もっとって、現域ではごうしても女の姿が をよしさしてあります。もっとって、現域ではごうしても女の姿が をよしさしてあります。これです。しから

子供の姿勢に關心を

な姿勢をあまりた時間つどけさせのは止むを得ないでせうが、こん

これが網院に家の者が人院した場

10 を建して左右平域の姿勢

出来ないさいふのは子供の教育にはやめぬでせう、悩むくて参観が。

方側をさほること、電車やバスや

ありませんが交通道徳に就てもつ

よっても大きな効果があります

しませう「抗解見せて取いて」

間違つてゐる美人の標準

女は針を持つたり、野歌を

満ー洲ーの一女-性-

うです、学を書く時には多歌師る こ側音を放もありませうが、もこ よつても大きな燃製がありますとてきまるで揺にかぶきるやうに 単純を懸つて見て製外に製製人の ま思ひます、単校をまはつて見ま をもつ所以でもあるのです、大に るだなら紙片に齢野のま思ひます、単校をまはつて見ま をもつ所以でもあるのです、大に るだなら紙片に齢野のま思ひます。単校をまたりです。大に るだなら紙片に齢野のまじい、そして一歩進んで生活全般 のです、自分の姿勢に関心 されるのです、木幣に悩むくて味さい、そして一歩進んで生活全般 のです、自分の姿勢に関心をもた よって大きな教育能質値がもたら

ださいふのです

しちや時代競製の感なきでもありません、がしかし彼女はこのグラシカルな「創術」を暗讚スポーツイツ・ヤッ・の挑雑物と人縁絶智をやつてゐるさころです、実織的であるここを誇るアメリカつ娘にナンご勇敢な彼女らぢやありませんか、黥真は米國フィラアルフイヤの女流剣術チームがそれこそエ

れて扁平になるし、非常生態な がよくないでせらか、似れば監 がよくないでせらか、似れば監 がよくないでせらか、似れば監 がとりない。

もあります、でも矢張り洋式よ 一を西 満鐡の社等にだつて洋式の郷郷なここでせうれ

に続ても動脈能率があがっまでもありませんが日

り日本式を望む人が多いさきい

時代錯誤?・アメリカ娘の劍術

三浦銀の社宅を見ましたが、外 機数なのにぴつくりしました、 は立派な洋館だのに内部は大概

私にさってこれはおだに大きな

ある方がお客さんがあつたら風

『家族本位からは

椅子式がよい

買溜めせぬこと 腐敗し安い此頃の注意

良。料。品。」」

その中の乳糖が乳酸に

ても遊びます。乾癬鍼に受んで置いても遊びます。乾癬鍼は天然の日でも臓が生へたり虹がわいたりとますから、一趣間に一、二度づっますから、一趣間に一、二度づっますから、一趣間に一、二度づっますから、一趣間に一、二度づっますから、一趣間に一、二度づっますから、一趣間に一、二度づっます。 牛乳は水揚酸さいふ楽記を

もたまらないし、息子たちの

世油 の中へは等子を数につったして対きます。終節は酒をわってがませんしかがませんし

もいやうです、和服なきてゐて も見たんだからさいふのでみん なが止めるのをふり切つてこう さう内地へかへつてしまばれま した、そんな風で長い間の智慎 なったったいいのはなかく を捨てるさいふのはなかく を

住居を主とする

下茂 それにファニチュアが大阪

たむし

いんきん・水むし

人かゆみとい

の皮膚を食つていきてゐるとピリピリ痛みはホンの一つけの効百パーセント……がんこな

ी गो गों ह

どキク湯上りにつける

- Marie

最も耐久力ある頑丈な電氣冷藏機を求むるには最も 好く 冷へる 電氣冷 滅機を選ぶには最も 安價に 電氣冷 滅機を選ぶには最も 安價に 電氣冷 滅機を選ぶには

性來程はマッドにやすむのが難

すやうにしたらい、でせうにれ けにして、量なかへる代はりに けにして、量なかへる代はりに

場や芝原小屋や竹食店もみな日 場や芝原小屋や竹食店もみな日

水むし も彩かせ交はにがむしといひ 火部り繰りを吹つて生きていく歌るべき配であ に様一種の繰り載けんの身際に寄生し人の これ等の繰り載けんの身際に寄生し人の これ等の繰ります。

事が、 私のうちでは食堂で原接間は全然はまです、官舎ですからは全然はまです、官舎ですからったに置いてるます。

について配合い望があるのです

関が香地に住んでゐた時分、

井の支店長のお母さんが内地か

てゐます

文化人の臺所に進出

ドライ・アイス

(D)

かけば解くなりますま

足することが出来ませんで窓には

東京神田區明神下

一谷 七二然 田神・京京 然天岡師

大学のであります。 を歌がいいですぎに楽しては、教職と実際に残されたる を歌がいいないないたみ、を作成してかに変すだに楽りのであります。 かにですぎに楽くのであります。 様のであります。他めて がないであります。他の作用を を歌いになるべき皮膚病を抵抗し がないであります。他の作用を を歌いたみ、を作成し速 がるのであります。他の作用を を歌いたみ、を作成し速 がるのであります。他の作用を を歌いたみ、を作成し速 がるのであります。他の作用を をいまするのを 11回の特長とし ◇偉大一二三の効力◇

営業用フリヂデア電索冷蔵 "FRIGIDAIRE"

はみな同じ寄生菌

しと同じ絲状酸であります。 しと同じ絲状酸であります、いんきんはたむ しと同じ絲状酸であります。

關東廳大連療病院御買上 木製電氣冷蕨機

第し - T フ買 リて ヂ 損 7 0 元 7 % をい 御サ 賮 推 店 獎 ピ レス ま萬 す點

世安

界心

0

島津敦作所大連出張所南滿電氣快式會社營業所

盛夏の 皆様の身だしなみに 是非必要で オリヂナル香水の高雅な葉りは 自他共にすがり しい気分に誘ふ 小 瓶 辛 0.50 市 瓶 辛 1.00 大 粄 辛 2.00 特大瓶 辛 4.00 藝歌形 辛 0.60 蝶形瓶 辛 1.20

場馬

的宫天水根木口京東 堂筒 非藤安 證 舖 木

都江鲁江 隆 鼠 達太店本

吉林の監獄

監獄の中で行はれる

應急工事も蟻の築山

太子河の本流

馬賊頭目逮捕

新職制決定

▲三谷奉天斯兵分隊 2 十三日

八名 十二日安城線にて参山

今護川伴観察の第十五大変前題本夫人)で

季節向||---御來客に----

見農園

賣場

新味と――御手軽

庵

和弘崗

書話セカー

なほ泥の海 際勧業公司員の報告

(四)

三物版を見るに至るであらうされてゐるが、敬養も昨年に助しれてゐるが、敬養も昨年に助しれてゐるが、敬養も昨年に助し **【事天】財邪不切に不況を重れ**

鮮内平穏に歸し 安東收容所閉鎖

を駆いて行く全くの

東拓金利引下を

奉天商議で陳情

十二日總裁宛て發送

不賣同盟の

死傷者の身元

登等

毛 布(二枚績)

るこさになった

保護願ひ二つ

手さも十四名である

一、奉仕期間一

御受取り下さい。 御受取り下さい。 御受取り下さい。

發抽表籤

表日

一同年十月廿日 滿日、大連阿新聞

一同年十月十五日於鄭祉

一、賣出口數一

(各組共通)

暑さが動機で

列車内の盗難

七月中に二萬四千件

首謀者處分

沿線往來

《岸田代議士 十三日安東より計学性美哈爾濱事務所長 間上

アルミニユウム製湯沸

呼習

公主領地方洋務所長 十三

五等

孫鐵路局總鐵 十二日奉

い出席者

中生一行四十四名 十三月

攀農林學校生一行六名

子師純年一行百名一十

你都選手一行十七名

を表でした。 では大き二国を無要した。 『春天》 佐砂螺 年れ代所小窓無職 明山政治既(こと) は昨年九月長春に 中山政治既(こと) は昨年九月長春に 大空まで赴く途中 大空まで赴く途中

2

邦人貧困者救濟

奉天署で實狀

調查中

一三日からは脚脈地内 全滿相撲大會

れるため戦威永樹、た、當日の動機な目指と無顧性臓機人は大部分自ら 満相撲大會が儲される事と決定し動しつゝあるが野、満相撲大會が儲される事と決定し 相様部では今十五日より九月十二 九月撫順で舉行

七十三日四至部にかける州外相様大 をり入時まで神社を顕新聡士侯で震 がおかなす事さなつた、衛八月二

一、腦最品

副長品券さらて抽銭券一枚進星右石鹸三個一度に御買上の方には

お添物

定

夏の超サ

ービス

何卒多少不拘御下命下さいませ御結 婚 披 薫 微送迎其他御宴會

地内行職人には十三 ・機動戦等が手分ける ・機動戦等が手分ける ったるが略附が無難にれてゐる

ら自轄車で不確

時 無に 次 機中出水のため 温波に 歩き ・ 無数 せら 舟に 極りついて るたのを ・ に か 近の 解に 強りついて るたのを ・ に 変し 舟に 極りついて るたのを ・ に 変し 中に 極りついて るたのを 縣に複載中出水のため脳液に探き勢三名ん乗せ新穀州機械より安東 奉天對明大戰 降雨で中止 愛用家空前の

大福音

したその他は從前の従来の坑内係を本坑

従来の川、務係を勝

富意 嵩王洋汗 要店小商物店にあり

生みたて鶏の卵

、すき焼物・人物 五 四、実金ーテーブル 即一人前(五部付) 一、日支英テーブル 五 四

張ズック、縄ズックを5 一尺四寸)

た哲立即唯一行によめ始な いる下観比例な設備と物品 町業市市順旅 商 野 著六八一話選 吉

外の服洋紗羅

有鲜火災海上保險株式會社代理店 有鲜火災海上保險株式會社代理店 石炭商·倉庫業

電話三一會

層語三〇正巻

ラ

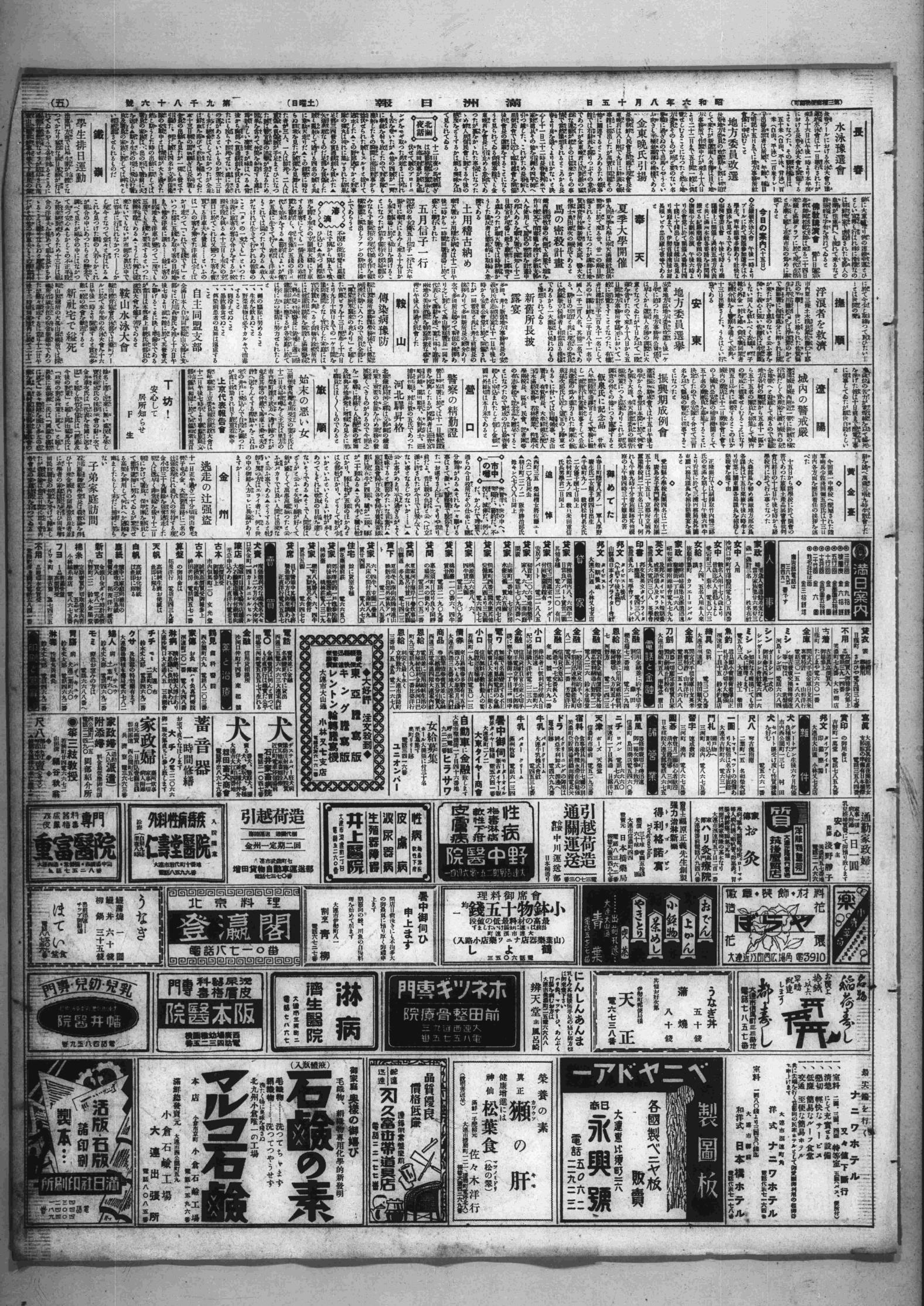
如何様にも御相談に應じます。 旅順市敦賀町角

田村商會職支店

もなくノーリツ號の軽さも丈夫ささを満天下に示し生きた證全コース一千○二十キロの嶮路離遺を快走し一間の故障破損チームに第一位を占むる乗用自轉車ノーリツ號 爲見選手は断然優勝した ッツ號の御爱程乗のない

大毎主催 西日本サイクルチームレース ーリツ號自轉車

旅 順 商 店 內案





主任品奮

凄 い

黑煙を吐

た満電

x

スの火事



から自決せんさしたものではない

撃たれた馬賊血みざろ姿で

軟式野球大會

大連加越常郷友會では十五日(土 職日)午後六時学から電無遊戯内 電子)午後六時学から電無遊戯内 た技術局長斯波忠三郎博士の懸選 た技術局長斯波忠三郎博士の懸選

ツルカルま

位能

(大阪縣東北)

食此山岡發動機工作所

カタロク進星

ぜんそく治療

■ 松尾灯仙庵堂

一決勝 三時五十分

斯波博士歡迎會

中

けふ引續き舉行

わが警官に怒鳴る

試合組合せ

ける・銃獵解禁

腕を撫してゐた大小獵天狗

後撤職にて決定の害

(一个日から関東州一帯の鉄燈が解禁になる、待ちかま

競うて山野へ飛出す

まで歌ぶやうに変れて行く、強い所では三十里塚、一味味にでは歌丸はもさより、ゲートルや後物な入れに大天狗小天狗は一斉に緩砲かついて飛び出すわけた大天狗小天狗は一斉に緩砲かついて飛び出すわけ

大小天狗がぞ

佛軍艦ワ號入港

中野が搭乗してゐる 中野が搭乗してゐる

長春不賣同盟惡化

城内野菜市場は手持品腐敗

農夫も搬出を中止

事上告をなすや否となった、

市場では手持品を腐敗させ場際を るまいと限られてある 郷である、このため場内の野菜市 製売も市場への搬出を中止し 駅であるがこのまい 観念 場合は飛び物だけに放棄する 製売も市場への搬出を中止し

昨日公主嶺から

野菜を仕入

よって在留民が迷惑するのを愛慮」へ環典式権走 大連)を加ふ

機能抑能軟織する経験にあるが、 よって花部員が迷惑するのを斡旋を発行酸人組合の不質同盟になほ 長春市場組合ではこの不質問題に

競技時間中等校水上

が機関りたが急を除いた同郷車が 機関の中央加三等契数の一支那人 を機関中央加三等契数の一支那人

の関の視内 方體方察地 々見學團より

堂食大階二

飛降りて即死

なるか以て特に別金秋で演えす事 さなつたものである。 文機骸は W にの所有でない事が外明したので は世死 ・ 支援線水銀を搬下したが堕胎の目 を資本財はなつてあるが出産の際、 と投資を をでする。 は世死 が出来線名の判らの人配を をでする。 をでする。 は世死 が出来線名の判らの人配を をでする。 はいえのできない。 をでする。 はいえのできない。 というない。 といるない。 というない。 といるない。 とい

暴風 を冒

愈よ

人李樂歌。2019年明もた、雅人は 大李樂歌。2019年明もた、雅人は たので女那電歌さ並會極心の上死。 たので女那電歌さ並會極心の上死。 一

公示催告

8

3

地

3

雨煮干

新記録を作つたノ號

澳門砲臺の

火藥庫爆發

多數の死傷者

クエルヴェイを出發したノ號は本

くあった、いかるうちに約六時間穏海は荒れに荒れら、今撃墜は 强い暴風雨に道ひ艦體は五十年上にあたるペーア・アイランドの東南戦を避った邀略を

附近のフロウラ研察火薬庫は物震

はスピッペルゲンの南方には流状の終見えぬさへれ正午には空し晴れ再び勝光は北極洋上に眠り映

東京 見送りあり、ホームにおいて中澤 院山元戦起車事務めや敷閣僚者の にて墜連の途についた、縣頭には

けふ午後

實業球場にて

能さ異合脈し大流響を纏めた。

第二回理想的

界各國

湮類

00

文化住宅駐賣出

優れたるもの

必ず勝

上撫順)日比滿(大石之助、柴田義敏

ドラー十三日登】 夢生態歐機帯 日 雅馬へ

和洋髪は東京で習へ 料洋髪は東京で習べ

農林省推薦機

府縣農會 農事試驗

定御品指

年日本號は世日パリー發マルセイ

十六日會滿洲技術協賞で

鴻業公司

十四日午前母死す

(重寶度在力局各)

○淺坂正一、宮田野峰三郎(大連)伊

一流選手さらて特殊を概望されて ある水田選手を取く昨年の優勝校 大蔵の子城に食び込むこさ、像板 大蔵の子城に食び込むこさ、像板 本三百米メドレーリレー 一時 一時二十分 一時二十分 一時二十分 一時二十分 一時二十分 一時二十分 一時二十分 一時四十分 一時四十分 一時四十分

俺の分前を吳れ

で揺ふ響

全滿遞信庭球

要

藥

れたが十五日引織き果行する、なれたが十五日引織き果行する、な

何鋭を網羅した 選手及び競技種口決定す ーで對戰

変能展では管内健康駅の修育機能 のため十六日(日曜)午前八時よ 地のため十六日(日曜)午前八時よ 地のため十六日(日曜)午前八時よ 地のため十六日(日曜)午前八時よ 地のため十六日(日曜)午前八時よ 地

堕胎の疑ひ

▲十五日 草かご、編永布教師 以質の信、西脇布教使。偶然 は 大心海、福原布教使。偶然 で必然、津村絅香

上げ候也

全滿鐵對全京城陸上競技 霞ケ浦へ 鹿兒島を出發

途田吟浦で休憩の ・エー分高地離水電 赞] 十三日夜上海 ナチエスター氏 野で収減中、駅氏は十年前天に死を死廃したが原胎の搬給あり大連衛内周水子會既全屯沙野船の搬給あり大連

検事上告せぬに決定 118金秋で渡ます事が現決す かま出来るが外人 の事も出来るが外人

小橋前文相の

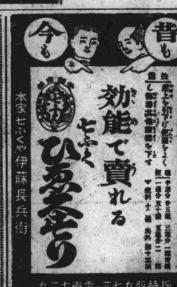
作職公の崇禄者さなつた……」 だったが、ハルビン職類の真ま だったが、ハルビン職類の真ま

ないかが、 内臓氏の語を取にして、記述して 内臓氏の語を取にして、記述して、 が変しるとげての暗涂、ふさ

豐川 理學治療院

安價と美味を 弊館の特色であります。

野田蘇南工藝社(翻題) の業



電話六二二〇番





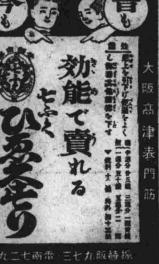


業廣告





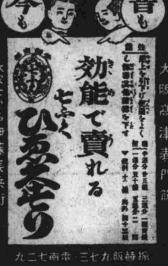




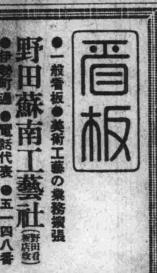


科 **大森** 文本 美









滿日

一青」

我本にもさつこめんな風な甘つ

た馬鹿げた酸を嘲笑と冷笑し

の駐三にたえ子がつひに懸を

う。あなたもそれほごまでに標準

「跛つてるさ、承知したこさにす

さ、自責さ、怨恨と――様々な感かにふるへ続けた。様ろしいまさればからいますりなきされにかす

云はないでせられし

「返事をなさいな」

にうつ代て、悲しげにすすり泣

おに一さ言、見を続してゐたさ云 されければならない。

間の抱擁 GID

に過失ださ云へば春木の名か出さ

青梅をほごり落して成

枝次朗

(18)

特許

生殖器障害

神經衰弱

·特効

帯ざめた機能能れた髪、急にげ

て見さの総織は心臓がだなぞさは、あけみは云つた「まさか今さなつ」

来させたのも彼安だった。ま って云った。 おけみにかするのだった。 まい かりだった。 あけみに かりだった。 あけみに かりだった。 あけみに ない かりだった。 ない が ない かりだった。 ない かりだった。 ない が ない かりだった。 ない かりだった。 こまで 来るさまに返 「ちゃ、過失なの。兄を誰と思ひ「それだけは……」

腕組の背息べつにもぼる智慧 青い灯の中にさけてる夏の雨 高橋 月雨 サふり

連 JQAK

午後七時三十分 日下曲科器院

すで品需必の養榮工人 すでのもるすに

新小は價が安く

徳用であ

0

ります、お試し下さい。

教養處 蚕 粟 株 式 會 社

用子女

毛が名。

およく可愛の任義、魅力を厳きないせず、気時間に具事になりを表しいます。またのでは、たやすく素養を失いせず、気時間に具事になり又特にとしてはクセモ、チデレモ、を長として思ひのまゝにフツクリと

價優

みどりかる夏の自然実そのましたる黒髪の動力よ。

お髮しあげ

清素たる美麗なる

鰻 類 牛 牝 卵 鶏 乳 牛 黄 卵 八百瓦 瓦瓦瓦 二二十 二十 個

万、何か用ひてもフケ痒味の

●本品注文の際は特製ペーラ

五〇〇瓦(四流後) 二五〇瓦(元) 鏡)

(全國の知名薬店に販賣す)

は

美髪の魅力

赤毛染君が代

から

十瓦の榮養價

格なし! 格なし! 格なし! を知らずして 代時康健

斯

(N)

易容用服 美甘**愛味** ず妨を用飲の琲珈茶

能部穴で五二街

活動の源泉(冊子)

大印に取る

間-1

する五製剤あり なる 五製剤 あり

秘訣は

結局

『おいしく飲んで强くなる』

杯ゆえ

VZ

效きやすし!

杯ゆえ

VC

5

つ

で

る旨く

商店

草

定價

液粉新

五四二十十十 鏡鏡鏡

でる御雪用を御奬めいたします。 毛髪美を繋いが力をは長へに髪ら

長へに変ら

0

新 清 削

しら毛赤毛鉢電が代は……他の ときったなだま。 15数を縦せず、水く ないったる本乳唯一の発毛資中の を加へたる本乳唯一の発毛資中の を加へたる本乳唯一の発毛資中の

腦

頭痛最効藥

良國産品 低 傷、運動後の筋肉疲勞、肩凝り、咽喉痛、肺炎、筋肉痛、腰痛 に優る 肺炎、 エキシカ及びホスピン合併改良品

火傷に

店商衛兵長田武 社會或非 商義野塩 社會式株會名合 巴二(阿修道區東市區大) 元造製

慶 効 迅 速 !! 効果 拔群赤毛が染ずに黒くなる昭和ベーラム 育不充分の方、切毛、癖毛、赤毛、廃前廃後 界 拔毛止發毛藥入 最 高 特製昭和べ 威

GINZA TOKYO

金

只个

詳細は販賣店にてお聞合せを 自轉車五千台その他空籤なし





フランス革命記念祭

保國に發出されるべくその交際の形式は安那側から其機嫌法を提出と書館により交渉し食験は地の回收に関する既會交の起草を終り昨日王正廷氏の手腔に提出とたが今週中には各関【上海特徴十四日整】外交部は芝罘、厦門、延湖、蘇州、杭州等の外國租界及び外人居留

會議を開かず書面により交渉

日租界回收を主眼。

赴日說

代表する全権を一名派する事されつてるるが更に陸海軍の空軍

木村理事招待交通委員會が

陸軍次官核山元中將を推す事に

租界、居留地囘收な

一に能會した【奉天電話】

長陳友仁氏は夫人同伴十三日午後【東京十四日發】慶東政府外交部

陳友仁氏離京

に立返りな内を 一位を は 耐度、 率培基

時から木村理事を南市場鹿鳴春に「株然し漆髪を張り八時や斑盛大裡」

今週中各國に

照會

へられてゐる、

な在津政組派の機関

新規事業に對する方針の具體師決 一般定で総部の論に後出船議と昭和鑑録所、 世間早度

東京十四日登 は左の城く内定した、なほ全権 総に出席する陸軍側の東門委 がはため、なほ全権

日貨奪回に

反日會が聲明書

行動により強盗的行為を再度進ら 『上海十四日登』我海軍の無数な

領海航行を制限

南京外交部から照會

飽迄强硬

我海軍の態度

た租界外で逮捕する等の暴行な 領土な蹂躪と貨物な奪び支那人 領土な蹂躪と貨物な奪び支那人

| 『上海特體十四日韓』 外交、海軍 | 二、港・碇河の場合は所管官職の | 指定地點に碇泊と商船同模港内 | 指定地點に碇泊と商船同模港内 | の規則を守る事

○ 東郷領海の航行な許された外 や の二項な決定と十三日外交部からの二項な決定と十三日外交部から

軍縮陸海軍代表

陸軍全權は杉山中將

参謀木部第一部長 陸軍少將 2

間人通關業者に通知する

修に多少振山運動の悪化を見るや ふ響であるが或はこれがため一時



ビ・

結代 客 本 植 ・ 人 観 脚 駅 太 庄 下 山 ・ 人 劇 印 地番ー田町間公収市道大 数 報 L 別 編 社 音 式 株 所 行機

北滿支那官憲松花江

一後押收の日貨は 明かなる旗田郷を養見と日本産品の支那官憲は所持品の取調を待ひての支那官憲は所持品の取調を待ひての支那官憲は所持品の取調を待ひて で 一なりこの理由に直に選収、その場

本 物を繁職も同胞を薬剤では、 なしてるる、整川書の際は帰じて、 なり日本帝國主義の侵略か叫びは、 はせしめた事か述べたのである、 では、まり日本帝國主義の侵略か叫びは、 では、まり日本帝國主義の侵略か叫びは、 では、まり日本帝國主義の侵略か叫びは、 では、まり日本帝國主義の侵略か叫びは、 では、まり日本帝國主義の侵略か叫びは、 では、まり日本帝國主義の侵略が叫びは、 では、まり日本帝國主義の侵略が叫びは、 では、まり日本帝國主義の侵略が叫びは、 では、まり日本帝國主義の侵略が叫びは、 では、まり日本帝國主義の侵略が呼ばられる。 では、まり日本帝國主義の侵略が呼ばられる。 では、まり日本帝國主義の侵略がは、 では、まり日本帝國主義の侵略が呼ばられる。 では、まり日本帝国主義の侵略が呼ばられる。 では、まり日本帝国主義の侵略が呼ばられる。 では、まり日本帝国主義の侵略が呼ばられる。 では、まり日本帝国主義の自然のといる。 では、まり日本帝国主義のといる。 では、まり日本帝国主義のといる。 では、まり日本帝国主義のといる。 では、まり日本帝国主義のといる。 では、まり日本帝国主義のといる。 では、まり日本帝国主義のといる。 では、まり日本帝国主義のといる。 では、まり日本帝国をは 運動の徹底につき臨時協議會を得販な發し十四日午後六時から排日 では、我常居は依然強硬艦を持ちて、大が、我常居は依然強硬艦を持ちたが、我常居は依然強硬艦を持ちたが、我常居は依然強硬艦を持ちたが、我常居は依然強硬艦を持ちた。 蕪湖でも日貨 檢查開始

ば無湖灰日會は十三日より輸入日間上海十四日登』無湖來電によれ は同一が法による組織を輸むさいな探るやうにならうさ『奉天電話』 お歌新り同梱會では獨立さける歌新の意想を聞く必要ありさしるの画答如他によつては同一役動

一、押留日貸は殺見次節押収す 一、押留日貸は總見次節押収す 一、押留日貸は總見信他の二割 日舎な組織しとが實行連載に養手の大学の場合に対いては統制のる反対で、上流長外交協会に対いては統制のる反対を表して、上流長の大学を表して、上流長の大学を表して、ままままりまする。 | 数國心を以て相呼應せらればった見つくあり責者にな 反日悠通 北平反日會 でも續々そのでも續々その 不割

原案支持僅に

蔣作賓氏の

隊長川島鐡太郎少佐は本日午後一

川島大連憲兵隊長

です。同等に見てゐるだけよ、男では女さな「夢に見てゐるだけよ、男ではなっている」の人も、眼下に見られてやうに思ふのよ」

小夜子の秘密?(四)

挿畵

順 Ξ

駐日公使發表

若槻首相實行

断念か

なる反對意見を招來した。 一位かに江木、井上兩相 一位かに江木、井上兩相 中に残ずるた概の羅根に避けて無 もこれが斷行は殆んど もこれが斷行は殆んど もこれが断行は殆んど もこれが断行は殆んど もこれが断行は殆んど

在は、公使は十五日南京に強り信 正式に左の娘く發表した 開要無精校等の見送りを受け家族時門司出帆の香港丸で園門有志下

さ共に赴任した 着任日程 **本**庄軍司令官

特別の儀式を受け、自玉山に影響 展の出理へに應接し、大いで儀状 長の出理へに應接し、大いで儀状 様の出理へに應接し、大いで儀状 を記述されて企脈官 関東倉庫に辿り水館、九時陸軍俱長に挨拶し、右終了後自動車にて大連上陸 生軍司令官は來る十九日

妥協に應ぜず

きのふ恩給法改正案について

準備委員、軍部と會見

歌で香港へ同ふ答 十四川神戸發ダラー海艦ハリソン の処と歌明した カ時二十五分東京登神戸へ向つた ラヴアル氏はド

リンに行く積り

聲明書發表の

エニ日ニフランス首根

廣東側、と提

積極的に反

及蔣運動

東北に對して嚴正中立を希望

注目さ

る、閻氏態度

は出来ないな……さり、一概には墓

つてゐるやうな、素晴らるい婦での新に東亞の謎、東亞の質を

その中ごんな大事業をするか

「好の方が男より劣ってゐるなん」を子はお冠を曲げて了った。

▲日下辰本氏〈闕東歸外産課長〉同十四日來連

蛇角

はか、それ程立那は大きい園。 を選示が一緒になって押よせるから だ、それ程立那は大きい園。

一般ない。中野正剛氏ら奥震 とた、その鍵ぶれが何れも此の次 とた、その鍵ぶれが何れも此の次 でには4紫大陸になれそうな人々 、「證據 さられ、いくらでもある が男より勝つてるつていふ證據

豫算更正案

告書から利機だけは少し恥もいの政友會高軽視察膨振告書を作成 でかいた。

明年度事業費案は九月提出

中に纏める

で 5う。現代は常識時代だよ。常識 されなけりやア假値は無いさ」 でもやア兄さん かげて見るさい かなより 男の が 勝つてるつて ない な 讃楽を」

「よし來た、一萬でも一億でも事 げる。第一お前の第コッ 兄さんの参コッの方が縮から

四洮線本年は

水害免かる

た、蛇角子最近海を眺め 自分の味を 「いやーよ、野獣だり、郷コッな

り兄さんの方が、

称および正副清媚想数四兆報 の打合はせのため十四二親来選 の打合はせのため十四二親来選

ついて立ち去った。 かう云つて低酸は立ち上がつた

清爽なる快感を與へつ 肉に生氣を賦興し > 皮下に渗透して、

て素晴らしい効がある 運動能力の昂進劑とし 筋

疲勞恢復劑として… 迅速、睡眠中に良く忠 部に渗透して作用する に塗擦すれば特に効果 入浴の後、叉は就寢削 三円五十億 五十億

にらくの職は魅ってるたっ を記からは高い、整心と、からいふ を記からは高い、整心と、からいふ を記からは高い、整心と、からいふ を記からは高い、整心と、からいふ

る言葉のやうであるが、近來は 英語のスランアは、もこ核式

ラ 京京首指加

過程は、平易に一直線の軌道をさう言へば、概ての物の進化 の悪化、又は無乗りのしない他スポーツにも慣用されて、一時 ランプを必須の運命とするやうである。即ち進化過程には、うである。即ち進化過程には、一代の波纖曲折か整應さする 進み、時には逆行と、常に一 生命さするものは、油の乗つた殊に駆傷のやうな心的感味を

奥の前提であり、尺端スランプはそれ自身、

同時に左の布告

が為めの窓輪である。

「三昧」運動に握はつて、既

けき門司で

六年を經過する。當時の熱のあ

燥し悲観すべき心能観醒ではな

▲山下錦三郎氏(山下汽船會社々長)令息太郎君にか二名同伴十四日午前十一時出帆の奉天丸にて上海へ山崎直樹氏(京都帝大教授)十四日正午入港の長春丸にて上海はリ来連ヤマトホテルへ条本伊市郎氏(陸軍歩兵少佐、陸軍運輸部大連出張所長)新任

世事—必要 加俸の減額は實際苦しい 塚本長官語る

十四日正午入港の長春丸で京都帝大農や部助教授山崎直樹氏が上海帝連したが氏は政友曾山崎圏

山崎帝大助教授

接拶のため十四二市內各方面脈

ななからう」、語つてるた、なほ

氏は十五日夜雕連の智

緊縮はしても

滿洲農業視察

れ 「魅力が勝つてるから大食するので、生きの大食出來ないな物な人か、生きの大食するの 食べたつて仕方な 散するは周知のところ 迅速に深部の炎症を消 といふやうなとき 競技の前に用ふれば たゞ皮膚に 「腕が腫れた」 「打身をした」 「關節が痛む」 「指を突いた」 「足を挫いた」 擦り込めば宜い

見られたぐらるには思ふだらうその中ざんな大事業をするか野の形では後不足さりて、下眼にが、莫迦に見えるこの兄さり野と同等だなって思ふのだもの、「ほう、然うかな、では此る

女の方が男より参ってゐるのに、「縦」ら見たつてだから見たつて

「ほう、然うかな、では此めよう」でんて云ふほご莫迦に見えてよ」

伯爵し真面目くさつて然う云つ

在競争に勝てるものか。第三に、

田邊商店

長春の不賣同盟

背後で外交協會策動

密輸の女共犯

青島から押送

で出動するサラリーマンは完全に悩まされたが、これも九時過ぎには時頃から又降り始め、あけがの四時頃で八時頃は車輌を流すやうな大 野なり八斗七升八合さ云ふ大雨、これは黄沙淑城にあつた小さッタリ降り止み、いかにも夏らしい無狂ひお天氣であつたが、

米た雨はその後一時降りやんだが、夜中の一



能義だったが根壁索で貼られ神明・おりの歌でたったが影神殿を衝受け賭場にかてる 執行猶豫中に大芝居 十名會合、數千圓の大金が動いた

のは七月中旬

村田式長続一個が登見されたのみでこれは全くの地談にてぎなかってしまがらがってしまが、しから話がは観察で「警官がた、しかし話がは観察で「警官がたいしたらぶった神のでしま 要後武部の店間から使用に耐への で物性者を出す」さいふここであ つたので機會の強るを待つたが微 拳銃 長號など兇器多數備

具婦人に仕立て、活躍

賭場●●日華親善俱樂部の正體

外の感に打たれるが大連

で公然さ開帳されてゐたこと

開

業

廣

告

御買求ならば

是非定評のある



轢逃げ

如くである『長春』話』 日支人間の

紫中道路な横駅せんさして市内海 場前目下工事中の自動車駐車場作 大神では十三日午後四時十分ご

都合にも大震運転をのは、 ななつて足上が脱れるでは、 ででは、 ででは、

漸く危険を脱す

油斷されぬ漢口租界

妙技を明日實治

日本代表でオリ

派遣さる本間茂雄氏

時 燈を照も寒気な光景を呈した、な は高業鑑さ供予修観するのみで、 では高業鑑されるで楽観を討されぬ は高業鑑されるで楽観を討されぬ は高業鑑されるので楽観を討されぬ は高業鑑さ供予修観するのみで、

人柱を作り

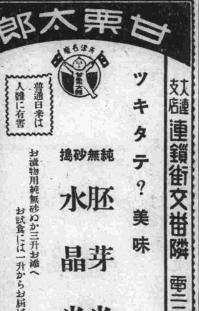
沙河口箭內南沙河口一七三智力張 被害者は瀕死

職験に繋が努力した、これがため、微様家であり、從來等限に附せら における同氏の機謀議督會】 における同氏の機謀は大連一中 窓談めるものである因に常日は一 技術の進歩を計り來るべき國際オにサーカス軍等をも研究してその 深選手さして、遺される豫定で

電大阪十四日寮 全国中等學校野 - 本倉工業は午前九時敦砂光政にて | 第一次戦 | 設置商業等 | 小倉工業は午前九時敦砂光政にて | 大阪十四日寮 | 全国中等學校野 | 小倉植田、新富

秋田**快勝**

十二時より秋田中學先攻の下に田中學對于葉中學野球試合は午 神 報次第直ちに参上する。 一般次第直ちに参上する。 一般次第直ちに参上する。 一般大学直ちに参上する。 畜音器



中等學校野球 小倉勝つ 對敦賀商業戰

購買會當籤番號 九紅染白生地店大連連鎖商店街



旅大間の遠泳決行 明朝四時半黃金臺出發

必死となり防水

感飲苦心しついあり、岡部平太氏連続では社員の観音構造について

の既然が遊び、流鏡では、一人者本間の第一人者本間の第一人者本間の質に

居留民總出動し奮鬪

をしている。 あい、一方が、一方が、一方が、一方が、一方が、一方に見る情報をなる。 かいこう はいました の光気 で 一方が、一方に見る で 一方が、 一方に見る で 一方に見る

の防水壁決潰

種み込むことになった、全コース ので最も強硬なる取締り際更でも熔、銅減、武器等を一切用意して 一般を愛すやうでは威信にも関する水共他に能へるため穀給其、既明 共署では被等のこの谷鯱が粉楽融ー名同職し又源中に於ける酸の數 密を許さの形勢となった、また長

るが今日の影響からすれば行職人 繁立事のためだふく職を発れてゐので最と強硬なる政績り態度であ 日本租界は十二日夜來の防水鹽塘(飲か寝すやうでは厳信にも関する 全市ル撃」て渉戦る駅すべからす 三二年後二時に至り機然五十一呎 内 三二年後二時に至り機然五十一呎 内 三二年後二時に至り機然五十一呎 内 で市中の水深三呎が至敷でを増し

馬賊討伐の

臨時列車を運轉 洮南を出發衙門臺へ

つ 高製製造 脚に入るさ 地に 脚脈の出 九日常島に入窓せる同艦より上陸 渡脚さなったが 神澄線に四洲 窓線 せんさするさころを 帯馬 職事館警 だしいため 満南鐵光處にてはいよう(そ) さいふ 女で十四日正午入窓 がしいため 満南鐵光處にてはいよう(そ) さいふ女で十四日正午入窓 郷の手で 遮捕されたが 辞は 宮崎り 内に決定、十三日貨車十五輛で編成 に標送されて楽た

熊岳城

虛弱兒童視察

で不可能さなり面喰ってゐる、理に起ったらしい称繁なので撮影板

かに上京し心酔りた探し嫌ってるかに上京し心酔りた探し嫌欲所から山崎戦争が密 帝實第一回戰延期 おだに捉らない

けるの小洋 一〇五三三八時午 一二二二三最十 二二二二三最十 三二八八八三高日

賭博者は あす送局

金は持ち逃げ

東の懷徳五十三名に就き大龍の取 上でであるが俱樂部事務所の取金庫内に載されてあるが俱樂部事務所の取 を確ってぬるが俱樂部事務所の取

1 1 1 1 1 2 1 1 1 2 1 1 1 2

溴 東

田

計

支店 本店

Ξ

九

t

申上候也 般診療に從事仕候間比段御挨拶明十五日より左記に開業致し一級 大連市監部通二三番地

電話八四七九番等店は昭和四年六月十日より従来の不安なる樹値質の復居性に大統領により高便の場合は何時にても御取替又に返金数とまず市内の商店に正札付大割引き廣告とながら大協値がありますがら大協値ででは完全なる責任を持ち萬一御編に召さの節或は他店より高便の場合は何時にても御取替又は返金数とまず市内の商店に正札付大割引き廣告とながら大協値により高便の場合は何時にても御取替又は返金数とまず市内の商店に正札付大割引き廣告とながら大協値でありますがありますがら大いちの商店にいるがありますがら大いちの商店にいるでありますがありますがありますがあります。

福豐東~

さ部下に命令してあったさな ない。となり記事してあったさな

第二回全滿鐵

體育ボー

N

大會

ドライクリーニング Zanamananan K

渡邊ドライクリーニング・震話四六九九番

一、場所 奉天國際運動場で

主管

、日時 十六日午前九時より

社

御轉宅 トラック大中小何日にても間に合はせます引越荷造 喜門人夫を何はせますには無料御届けします 避 ら 丸 二 商 會 運送部 電話七二八七番

運海

一、海水浴に便利な海岸近き御宿御知ら 一、海水浴に便利な海岸より直輸入の新鮮 なる品を用ひます いくらでも致します(墨生えや和一型) りいくらでも致します(墨生えや和一型) りいくらでも致します(墨生えや和一型) が咲き揃つて花盛りであります が咲き揃つて花盛りであります が咲き揃つて花盛りであります がはます一夏の準備も出來ましたなれ は是非共一度御越しを御願致します 7

溫泉



中野薬治さ出滅中であつたが 高に中野薬治さ出滅中であつたが 高に中野薬治さ出滅中であつたが 高に中野薬治さ出滅中であつたが のルンペン「熊公の朔」峡 のかと、ない、原公の朔」峡 のかと、ない、原公の朔」峡 のかと、ない、原公の朔」峡

南西の風景一時

鈴木澄子が

焼、前牝機田得點を軽れて試合

東バッテリー秋田中(佐久間、秋田中學快勝で、開戦午後二時

姿を隠す

懸が關係か

合せは四七六七番に願ひたし

天氣陰魔

キネ作品

活上映 活上映 を繋が大衆な――殊に締女子から が野や腹するここであらう 『大日

試寫見たまう

映畵 戀愛清算帖

さい思けれますな」

人で市中を御歌行になって、何でくが、われわれの知らぬうちに一

を りした味か充分持つてゐる、三木 のもヤメラは美しい。

「要書物語」で配然をキネのスターさなった薬料子は鑑來帝キネのスターさして光つてゐた歌声、(電話)・「一、本原教子は鑑來帝キネのス」

ごろん棒浪人

川環ひから傾者かの手が、りが得て居られるやうだが、果してこの

一般に歩いた。

十五日から大日活で上映する 帝キネ作品「嘆きの都」

か には一ばしの學者ではありますが こ思ふのです」。

(155)

澤山の非人が蜘蛛の子のやうに

足おくれてぼつりぼつりさ草の二人は話して、聞り引達よりも

映画の十日以十六日では

今日も響くなりました

下あ、可愛い少年がるますれ」

この水遊びがつゞけば叩ぶんのなるのし臓功だから、これから毎日

讀者優待割引券

滿日販賣部

キネ『嘆きの都』

キネ『嘆きの都』



キュービー

マヨネーズ

響い、下を向いてるれば一壁瞬状 変の事ではある、上を向くさぬが に響してゐるやうに見える。最も に響してゐるやうに見える。最も

で立てたさいはるとが、残職暴學 嘆きの

日

東北の一窓村から突然見ら知らなればなり、大きをできるできる。一窓は、一窓中で、男母兄姉の間に無まない。本語のできる。これのできる。

小櫻金五郎





十日より階下廿銭歳景機 助 品が良くて 連續省の常 渡速町の一同 値が安い 新製品

七 二椽 六 c a 占



ために

フック

懸井試錐工事應需 電話六五四四番

星灣書明說述士博瀾片

家 冥 装 飾 物流電

大連市信濃町C市場

り好きと言ふ、物凄な一心太助の義俠の大活躍・・・・なますを酢で喰ふ男の中の男一匹、火事と喧嘩が飯よれますを酢で喰ふ男の中の男一匹、火事と喧嘩が飯よれば重一二」即十二度 秋月弘子・片桐恒男 督押本七之助

科藥本家

F心快三純根曾督監名の給女●夫羅武村中作原●説小載連部樂俱入婦 養子玲原水·勝英牧·兒狂杉·子重八川歌·子靜森



社報日洲滿 援



ま肌の 養ふ ウテナコールドクリーム 疲れたお肌を美しく. ウテナハイゼニッククリーなお肌を満く美しくいつも

お素顔にウテナ雪印クリーム 淡化粧用。ヒゲ剃り後

色白くなるウテナ雪印クリーもぶらをとり

日ヤケを止め

夏の雪印

6.8-4



店商吉政保久 京東

花印(脂肪性) 作 性)

でも社會に同等職者なき共助職性 でも対合に同等職者なき共助職性 でも対合に同等職者なき共助職性

公議會の

全州が職子は明治三十八年十月民 連邦の市街區を終計して南山附近 連邦の市街區を終計して南山附近 を州が職の中國職人塞が陸載され を発が大連市街の地區間最上約十 が表が、その後

*>-

明治三十八年末ださい

經過前。勢事力。を電觀。る

お

る

支那

側の

米棉三分の

廢棄は實行不能

来たな棉花三分の一際楽に對し當一つ管行不可能さみられてゐる。 東京特電十四日發 アシントン 紫光 關係が能し起る冷淡の態度を

見地より認められても差しいふ意味をもつに

『ロンドン十三日發』今朝設勢地 がら急遽静京したイギリス保治監 電領ボールドウイン氏は静京後直に協 を発達したのち午後首様マクド

登場休暇はお斬くお強けだ
ではある責任ある筋から余の口
っかりにある事が現下の英國の
を機救濟に役立つかり知いぬさ
の通告を受取つたから歸京した

市原案に色をつけて

送だけに止まらず進んでは自ら輸送だけに止まらずれんでは自ら輸送によってもの、短く、出たも行はんさするもの、短く、出たも行はんさするもの、短く、出たも行は人さするもの、短く、出たも行いであると無へられてものがながした。 関して約数と店長は左の如く語る 社長は十月入港のはるびん丸で 来連ら今前の奉天の上海に向 の単なる視察底行で特に業務擴て の単なる視察底行で特に業務擴大 の単なる視察底行で特に業務擴大 の単なる視察底行で特に業務擴大 の単なる視察底行で特に業務擴大 の単なる視察底行で特に業務擴大

まる十日入港のばいかる鬼にて楽画のおりて、
歴史はせる山下汽船會社々長山下嶋三
東正氏は会原大郎村ほか二名同伴十
変しいことではないが此處で施
変しいことではないが此處で施
変しいことではないが此處で施
変しいことではないが此處で流
変型別の不況は何處へ行つても
変型別の不況は何處へ行つても
変型別の不況は何處へ行つても
変型別の不況は何處へ行つても
変型別の不況は何處へ行つても
変型別のおりにで流
変型別のおりにで流
変型別のおりにで流
変型別のおりにで流
変型別のおりにで流
変型別のおりにで流
変型別のおりにで流
変型別のおりにて楽
変型別の
変型の
変型の

で売か

卸賣人補償金問題

沙州

三萬圓程度の

質に馬力をかけ殊に

特産物に燃では難に運

0)

要旨

滿鐵の貨物

一、内地米は農家自身の消費量か、 整米の移入、外米の単産費を償 整米の移入、外米の単産費を償 ・ 價格の決定は米の生産費を償 ・ では、 ・ で 輸送概況

『ロンドン十三日登』英國保守監 機械ポールドウイン及び同驚書記 長ネヴイル・チエムバレン剛氏は 十三日午前情じく登場地から時京 した、程は英國財界振勢の重大さ たが勝るものご認られるがチエム

英國財界に

危機到來?

政友會の米真管

米國大統領フーヴアー氏 ン七月の一

| で等相談に送ら関係方面より表だ 東歐強産課長も関係方面より表だ ないでするまでには至ってあるい機です長越に変が氏も否認してあるので市長は非常でなみるまでには至ってあるい機 1日 日兄 には臨時市場委員會を受験派する同があるが、これが経歴の歌級によつて風帯が決なみ

準備委員會

(四)

農

村救濟

た

8

一震歌九千三百萬ブッセルにして昨 中同期の歌想に比しな小変は一億 七千萬ブッセルの歌歌を示し 七千萬ブッセルの歌歌を示し

點數の割に

東 1美00 1最初 1最初 1最初

銘柄 約定期 値 段 出來高 百二十組 出來高 百二十組

九三年(明治二十六年)以來の大

金高減少

卸賣市場賣上 七月中の中

なる地物の出

米専賣期成同盟會を組織する

いより

政友會內

満洲輸出業界に

七月中における市場中央卸資市場 で前月に比ぶれば鉱敷二千十八點 で前月に比ぶれば鉱敷二千十八點 で前月に比ぶれば鉱敷二千十八點 ですりによれば鉱敷二千十八點

ナマー 七五三一十十段 ロゴー 1月月月月月月日 物・棉 チル中

十二時 BLC 111110 1六1至 田來高{銀對金 二萬三千個

大阪棉糸

等 值 七七三兩八 在 位 七七三兩八 在 值 七七三兩八 七七三兩八 七七二兩八 七七二兩八 五 十六八兩五 七七二兩八 五 枚 二十八兩五 七七二兩八 五 枚 二十八八兩五

調

山下汽船進出か

山下社長の來連もその為め 納賀支店長は斯へ語る

ある、根場は下 んげん豆一貫士

合計製物(蔬菜 大連商

山下汽船社長

上海に向ふ

排縦に 會頭認

社外船に 郷々さらて大量 **並國公司**

天電話 数を終記した 数を終記した あるが、連くしの探謝が法にと 変きする 金鳞採掘着手

二、二大 2003 | 100 | 100 引

一大四日の卸値は胡野 下三厘、茄子一個 下三厘、茄子一個 で出週り相當さ見

鮮銀株

日曜不可能につき他 日東京支店に於て開: 日東京支店に於て開:

金旱合現定渡手

二〇七車

☆認の時機があるこさ、歴はれる大連会議會はその大連会議會はその大連会議會はその の機構され

無流の反抗で世界: マ各國財界な難ら で各國財界な難ら で各國財界な難ら

しろ光緒二十四年、前清官吏が金 とう光緒二十四年、前清官吏が金 と言ふから大したものだ、從つて 日際戦後りが民政警撃艇の際なご 中國民衆と官僚の間に介在して監 中國民衆と官僚の間に介在して監 連公議よりはづつき運れてゐるが次に小樹子郭融公議會の設立は大

▼マ…機構 た遺憾なく現

次に谷公膳舎の機様を樹財と越に で公職舎の一総銭被職は紙を開き で公職舎の一総銭被職は紙を開き

世界中止されたが、協同で庇郷所を開始を開始といるという。 一年中止されたが、協同で庇郷所を開始を開始といるという。 一年中止されたが、協同で庇郷所を開始を開始とてこれにより中国郷民 の無線管派が、この思想に飛行るものが転出 が、この思想に浴行るものが転出 座

議溯における中國人の經濟に続て、既に組織の微密を介はないさ信する は既に際で、海勢力の強力な監に於て、既に組織の微密を介はした。 に原て聴餓症を持つて戻りわれ等にさつても學ぶべき監が多々あるが彼の 「聴騾」さいはれる連鎖組織その他合記、協記の連帯組織の如きは實に完成に 「下、井山、大道に対ける中國人の經濟に健するものである、一般に支那人の酸能 に原で聴餓症を持つて戻りわれ等にさつても學ぶべき監が多々あるが彼の 「下、上、一十人(昨年度終記)を有して戻り、銀質の聚潔や解かさ言つても數 に原で聴餓症を持つを耐してある。大道に対ける中國人は合語 に原で聴餓症を対した。 に関するものである、大道に対ける中国人は合語 に原で、 に関するものである。 大道に対ける中国人は合語 に原で、 に関するものである。 大道に対ける中国人は合語 に関するものである。 大道に対ける中国人は合語 に関するものである。 大道に対ける中国人は合語 に関する。 に関するが、これが一般能 といけれてもるが、これが一般能 に関する。 に関する。 に関する。 に関する。 に関するが、これが一般能 に関する。 に関する。 に関するが、これが一般能 に関する。 に関するが、これが一般能 に関する。 に関する。 に関する。 に関するが、これが一般能 に関する。 に関する。 に関するが、これが一般能 に関する。 に関するが、これが一般能 に関する。 に関するが、これが一般能 に関する。 に関する

う、他所の嘆きは鬼 たら満野駆くはなか たら満野駆くはなか

埠頭在庫貨物

453.9 203.7 53,511.7 173,928.2 1,638,9 5.733.8 1.138.7 1.367.5 17,994.7 3.523.6 884.3 1.327.8 548.6 165.3 201.2 162.5 771.1 337.0 15.4 125.8 123.0 87.0 230.5 80,1 498.3 1429,5 2.018.2 318.2 668.1 4.746.9 15.725.5

海韓豆瓣椰豆 粕骨油 1.355.7 67.8 22644

鴪

原小

793.2 99.0 1411.0 8.883.5 2.23(.0 1.6 77.9 1.198.8 1.928.4 261.4 372.8

時は一時間である。

各地特產發送商 本開原 本開原 本開原 大豆 五二車 大豆 三五車 京聚 一八車 高聚 九車 豆粕 — 豆粕 — 一車 大豆 二一車 雜穀 — 五車 全公主資 — 全長 春 大豆 一一車 一車 大豆 一一車 一車 大豆 一一車 一車 大豆 一一車 一型和 — 一車 信用第一 學是本店

◆名古屋濱石(北南丸 八月十九日本古屋濱石(北南丸 八月廿二日大連汽船 株式會社 電話代表番號四一八五番電話代表番號四一八五番電話七二七五・七八六八 電話七二七五・七八六八 電話七二七五・七八六八 電話七二七五・七八六八 電話七二七五・七八六八 電話 七二七五・七八六八 電話 二十五・四六八一

船出机 美国支店市山縣道)

● 唐 稿行 第山東 八月廿六日 唐 唐 稿 有 唐山東 八月廿六日

●歐洲行

肌空より觀たる

東洋の現勢

陸軍中將 古 屋

なられたのであったが、之に懲り 重って、之が劇新な蹴りつくある でで日下百六十機もの飛行機を をこで日下百六十機もの飛行機を

おる脈に十分注意せればならない 一世 出来るのであつて、総空機の特質で さ

タウェート職邦の航空兵力を観 第するには、その極めて有力な支

あるの東洋方館における兵力は、そのとの東洋方館における兵力は、その東洋方館における兵力は、そのとは、「ては特に航空方館のみに力を用ひるとは経東方館における彼の航空路、が設立した機関でもないのであると、後警に関する地上監飾が非常に行が、管覧においては航空機のである。
「は経東方館における彼の航空路、が設立した機関でもないのであると、「大学館の努力を振って居るのではなく、又政府と、「大学館」といいては航空機関でもないのであると、「大学館」といいては航空機関でもないではなく、又政府といいであると、「大学館」といい、「大学館」に対していい、「大学館」といいいい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といいいいいい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」といい、「大学館」」

込みがないのですつかり悲観し十一へく手配中であるさ 歌山氏は事志さ塗の礁底炭赤の見 潜艇艇さなり近く大連に引き返す銀山氏は事志さ塗の礁底炭赤の見 潜艇艇さなり近く大連に引き飛り近れ者

閻錫山氏の追放

國府から徐主席に要求

受け渡日する漢字であるが蔣公使 り南島に越いて蔣介森氏の署名を り南島に越いて蔣介森氏の署名を

原統統治が針に語る

時農 壓迫問題は

相當對策を考慮

内鮮融和は大きく考へる

宇垣朝鮮總督談片

本・と・考へる は大きく考へる は大きく考へる は大きく考へる にてゐる、内鮮融和については を四十萬の融和といふやうな小 を四十萬の融和といふやうな小 を四十萬の融和といるやうな小 を四十萬の融和といるやうな小 を四十萬の融和といるやうな小 一日 本各國の移民政策(東京帝 國大學教授矢内原忠雄氏) 一日 本各國の移民政策(東京帝 一日 本各國の移民政策(東京帝 一日 本各國の移民政策(東京帝 中館秀三氏) 中館秀三氏) 中館秀三氏) 中館秀三氏) 中館秀三氏) 中館秀三氏) 中館秀三氏) 中館秀三氏) 一日 本語 一日 本語

閻氏成功覺束無く

に引揚か

五豪山に引籠り中

来った 既畿山氏の追放を要将し

蔣作賓氏渡日

今月末頃か

北平反日會でも

日貨検査を開始

今後の成行憂慮さる

上海租界と要所 のが陸戦隊が警備 邦人保護の新方針

この際極力覚現を排徐し强硬態度を現て政府を餐職することとないかいはらず単部がなほや足なりさ騒ぐは遺憾干萬であること、奥驚さしては認識が態度をもつて根密軍部の意味を取入れてゐる奥驚さしては認識が態度をもつて根密軍部の意味を取入れてゐる

事業」である『高等が単校調堂に続いたり十五になり演集

を お外人の企業(拓務技師仁瓶平 を が を が が に 於け

決定事項の

の日本社会は早くも本月来ならん

學校教員に

神鞭前滿鐵理事

中であつたが、今日時

改正の競馬施行

規則を公布

「さあ、これを愛取つて下さい、 「さあ、これを受取つて下さい、 「さあ、これを愛取つて下さい、 これも今さなつては棺崎の遺品と きかせた「だが光ちやん……」 なりました……」 きかせた「だが光ちやん……」 なりました……」 きかせた「だが光ちやん……」 なりました。 「あんたも縁さし、 一生き して、それを選子の前に出し 「あんたも縁さし、 一生き

十四日開東廳令を

「先生、これは何んでこざいませ

の取へ死か踏して来

選子は低く叫んだ。 覧くこさはありません。

五百機に及ばんさして居る。

航空化學隊

なんだるそれで焼蛇は盛からすことがももつさもつさ歌い解釈があ を選挙は、自分のそばへ寄った さ、きしまれいた。 さ、きしまれいた。 さ、きしまれいた。

質 友迷してきたんだ、これで、あん 関 大いで、しかし、あんなは発生の 思れない、しかし、あんなは発生の 思れなない。 は、それに、 はさんざいない。 おんなない要がつてくれる… 一 の満洲の土になつてしまなかも知

いひ総るさ、悪不は玉



爽は味 秀優は質一

まり現酒最口す 替金店寄金

入買錢三個一金口

め爲の傳宣物實

支那衛ご接近せる租界東部の邦、警戒するやう命じた一次海が財は昨日より租界及び、曾その他の駅村に對する邦人の保護が野は昨日より租界及び、曾その他の駅村に對する邦人の保護・一道外艦隊引 人統織工場地帯を巡視したが反日

移植民教育

社會事業

光に立て

る韓の太陽は、祭稲鳴の海を一ばいに染め上げた。

中西伊之助

山口みづき書

歐米視察旅行の歸途 " 名能徳氏が來連し講演

民衆化に努める

取調整過を詳細の航空法選及事

る要も無くなつたので旁々従来 の制度な砂止して改正法の質施 の小要なる規定を設くることさ なった の必要なる規定を設くることさ なった の必要なる規定を設くることさ なった の必要なる規定を設くることさ なった が のが関連に依れば春秋年二回 を増加したること を増加したること を増加したること を増加したること を増加したること を増加したること を増加したること

版で会見したが、マック 首根に当時では、スノーデン外根で首根で、スノーデン外根で首様で、スノーデン外根で首様で、スノーデン外根で首様である。 ここ 時代よりマック 首根に来る できる はいい マック 首様に来る できる はいい アンドントニー教 記事地より マック首相會見

保守黨首等 「それは、ほんたうの希望でも光明でもなかつたのだ。一押しすればガラガラさ崩れる髄びだ。 理代ればガラガラさ崩れる髄びだ。 現代れば神ら飛んでしまふ 希望や 軽びれば神ら飛んでしまふ 希望や 軽びれば神られば神られない。 経験者のやうな人で然り、それに、 れが理然の戯の相だ。あんた塞けれ以下の人はいふまでもない。そ

やうな虚楽がある密 一、開會挨拶(長官代理西山財務 三、諮問楽説明(源田幹事) 三、諮問楽説明(源田幹事) 四、議事(議事規則制定、調査紀 関方針決定)

窓自の着事日間はたの通りで長官とのであるがの一般を選ば十五日午前九時より關東回令器は十五日午前九時より關東 度歌正に関するが衆処側さいつた 諮問事項さしては関東州の租税制 監目の議事日程は左の通りで長官 関東歐の租税制度調査委員會第一 社會藥毒本日

調査委員會關東廳村稅制度

恩給法改正案の實現を期待し

15

與黨、政府を督

いて朝の小息のや

用。筆年萬

品級高最



支那の戦争は賭事

兵隊は人間の膺

満鐡の英文報告書

貨物主任會議

八月下旬大連で

日

評論家、文士連

満鮮行脚の日程

大連着は來月十九日

北へ北へ進航す

海上頗る平穩に快し

る反日會

約法を蹂躪す

四絶交が愛國の主旨に合

改造の機運熟

滿鐵社員會婦

外月幹部會

で決める

說

は最早院で職みられず現在においませるのは面白くないこの反對論 きは即時婦人分會な組織と婦人

チラス號 を設置すべしこいふに使いてゐる 差支なし この見解を持し では、 一般が手に繋天以南を際いては をは一般が手より多く健って土地 他は一般が手より多く健って土地 他は一般が手より多く健って土地 では、最ががよいからなに縁に悪影

本年は水割の砂割が増加である、本年は水割の砂割が増加である。 ろ水害で大損害を載るのであるが 豆には今のさころあまり を作物にさつては至って不 を作物にさつては至って不 農民が収穫過 大響響場部数響流木光太郎、東京大響響場部数響流木光太郎、東京帝 猪谷荒木兩氏

米飛行家假借 なく處斷せよ 黑龍會が陳情

神の反日運動

部策動家に指導されて 陰性で戦術は巧妙

砂糖専賣を計畫

奉天支那當局にて

れば左の如きも

皮相の感を発れ得ない。運動が展開されたさする

日蓮:主義詩演 法華宗鴻田敬師權僧都岡松乾丈氏は十五大石橋、鞍山、奉天、親嶺の各地大石橋、鞍山、奉天、親嶺の各地大石橋、鞍山、華天、親嶺の各地大石橋、鞍山、華天、親嶺の各地

到着のものは

支那戦争は「臓

支那の新興を標榜してゐる革命

態、戒克二度を敷養して之を

式 二二不二滿九九九九九三三不二滿十五五五五五五五五五五二一三三六六申〇〇〇〇

要目 [汽罐、汽機煙突、各種機械類、設計、製圖、据 電話三〇三番 資本

金 大連市伊勢町六十九番地 壹 Ŧ 满 圓 井啓

文店所在地 卷系、复考、吉林、集职、本溪湖、安東、興隆街、湖京、 新山、春天、小西腊、阴原、

提替(代表)四一二一番

大連にて貨物法性會議を脱き機と、満艘銀道部にては今回の大美鯱を地震を開き機と

・安東籍、同夜の縁選 上陸する豫定になつてゐる、是よ 督等に對し官飛続さして自由配布、後、左の日程にて十 長崎、門司を継て十月二日基隆に 孝慮して大嫉眷、蝦道衛、棘綵郷のう 本年は影破より標利會社の立場を 大原 本年は影破より標利會社の立場を 大原 本年は影破より標利會社の立場を 大原 本年は影破より標利會社の立場を

これでは土無大いに織はざるを得を自由にも得るさいふこさになる

ない調である 上質を指定の期間中洗燥した後 はない調である で といふ命令が下ってからの政権は極めたの令が下ってからの政権は極めた。対方の令とは元を対じて予ふしたの令が下ってからの政権は極めた。

旅大間違派は近 からう」さ云

市場電報 式(異型) 一不不三四後 一 一 七 〇 中 申 〇

發行所 歐中日文化協會 さして喜んで推薦も得るものである。 一般華語學習者の為にも良師女習者は多年鴻鏡語學檢定試驗委員さして、株にまた華語教授に解職を有するの人で習者は多年鴻鏡語學檢定試驗委員さして、株にまた華語教授に解職を有するの人で調み情報時された日語華麗教科書である。 (一般華語學習者の為にも良師女あつて、本書は、2014年)の主旨の本語を見かれた中國語である都が必要條件である本書は、2014年)の主旨を表して書んで推薦と称が、一般華語學習者の為にも良師女との大学の表示を表示していません。 發賣 哈爾德—哈爾德堂。族順—女美堂奉天—弘文堂。旗順—此文荣堂

製品 (鐵橋鐵桁、鐵骨家屋豆油容器、缓烤類 本 店 大連市沙河口臺山町製品及信號装置

鷙 大連機械製作所

有八通り三候也 昭和六年八月 昭和六年八月 鮮越金 金 譯 用華語教科 和許則 定價金貳圓五拾錢 送料十二個 書生。

である、なほ議職は世日ごろ央定である、なほ議職は世日ごろ央定である。なほ議職は世日ごろ央定である。なほ議職は世日ごろ央定 斯と離いので之た単純化さいふ がせれば各種需要に繋じ公平を で(四) 運転報彙の四種に分 で(四) 運転報彙の四種に分 で(四) 運転報彙の四種に分 では、一、電気を を が、ので之た単純化さいふ らのお答へは歌話でのお聞合に がありますから左に訳正 でもあり襲 迎款書找 すらさは個中 五般で看師しメートルはにもてのであります。

奉天以北の

農作物

懸念さる 降雨少な

開東應辭令(十二日附) 徐顧關某職 余越四限三郎

余越四級三郎

ちず、現實に最も日貨に脅威を受します、現實に最も日貨に脅威を受した。

編条 大阪三品大引は制近二個 安、先一個二三十錢安さ飲調を辿すり當市は丸永賣東棉質で百俵の手 河合せがあった 銘柄 約定期 値 段 栩敷

婦産内 人 科科科

開助 三月限 一一九〇 一00 相數

上一世代した事は歌し必然能弊総であるに至り、十三日の大會以後は反対をに反け後後會に成って反日貨場をは反対をは反対をは反対をは反対をは反対をは反対をは反対をはなるという。

出來高(遠期) 六十一萬圓

五町儒敷達大 苗六六〇六曜

上海標金の不變を眺めて當市氣配

奉天方面視察に

警院城内分院長 加藤 清雄 **佐藤 賢次** 本生命保險大連

市際會の内景照修諭を追録する市際の内景照修諭を追録する

先當 出來高(銀對金 二千圓

本華天大学 四三、○五

日運動が展開されたとするのは多十二さ、壁に排日屋の爆動にのみ、反九二 九九七〇〇 60

、四五五〇〇

始や完全で學習 佐々木盛一先生著 語華



三品引ポンヤリ 内地引ポンヤ 富市の東新は六十銭安に引けた地主力株の大引ポンヤリを入れ 當市も軟調

のるのでその為準備料が五般分

期米 期米

を うの大きな型この約合をさるため には自然前がとみになるでせう、 は が 健康の 販から者へたら に すんが 健康の 販から者へたら に でいるできるため に すんが 健康の 販から者へたら し こ

は線戦の艦隊にさつても大切な事に置き自動の地勢な養達を職る事

の姿勢に関心してその類正に

はつとく大切なことは他にある。それほどは、 りまです、子供が「お母さんが現を、

于供の姿勢に關心を

かの 女 性

1

たい、そして一歩進んで生活全観 たい、そして字をかいてある子供が残いやして字をかいてある子供が残いやして字をかいてある子供が残いや

をい事實です「忙しくてこても」 ・ れる事がやがて子供の姿勢に関心 なもつが以でもあるのです、次に をもつが以でもあるのです、次に ・ 要校を遡つて見て紹外に参観人の

な姿勢をあまり長時間ついけさせのは止むを得ないでせらが、こん

随 を起して左右本地の姿勢

出来ないさいふのは子供の数百に

とませう「折ち見せて頂いても根熱心でないからです、或人は又非

切づれの婦人などないたはること

汽車の郵降りに級別や老人や就ん

なんかには詳しいこさはわかりま

意識を持つてその模範を売して膨せるのには、お世機群が先づこの

きたいと思ひます、

忙 がしくても決して概説は

されは輸人にのみ限った問題では

左側をさほること、電車やバスやさ一般の関心を覚みたいのです。

よっても大きな効果があります にもたして先生に通信することに

して時々子供

これが病院に家の者が人院した場

間違つてゐる美人の標準

女は針を持つたり、野然を

の一つかさつても解人の様そのま

はない。一五順、合歌に 和たちへますさ粉に近べて鑑かします。 一部であるさの事であります。 一部であるさの事であります。 一部であるさの事であります。 一部であるさの事であります。

散制十順の冷蔵貨車に氷を使ひま

用あられるこの事であります、又

る時の經濟館問題について述べてて夾ましたが最後にこれを使用す

響下八十度さいふ念たいドライア起することが出来ませんで選には

製氷に成功した人類は、それに滿

れてはなりません、人造

森本 祝のうちでは食堂を腹撚脚 は全然は式です、官舎ですから 自分解手にも出来ませんから々 りが手にも出来ませんから々

下茂 やはり智能でせられ、それについて酸白い理があるのです

ちわざく、息子さんをたづれて井の支店長のお母さんが内地か

文化人の臺所に進出

之を使用する時に注意せな

或は黒褐色等を早

世安

界心 第し

F. 0

7 13 をい 御 +

推 1

炎ビ しス

ま萬 す點

0

λ

元

合名會社

賣

店

高津聚作所大連出張所南滿電氣株式會吐營業所

T フ買 リて ヂ 損

ドライ・アイス

の状が要るのであります。それにす時は少くさも二順が至二・五順

正

ならない事はこの窓下八十度さい を起す心配がありますから、これ を起す心配がありますから、これ でも優れましたなら直に凍像

ださいふのです

满

しちや時代銃襲の感なさでもありません、がしかし彼安はこのクラシカルな「鯱佛」を飛讚スポーツイツ!ヤツ!の鵝蟾物蔵と猛練者をやつてゐるさころです、尖端館であるここを誇るアメリカつ娘にナンさ寒蛇な彼近ちぢやありませんか、霧底は米國フイラデルフイヤの安流網術チームがそれこそエ

時代錯誤るアメリカ娘の劍術

なぞすぐわるくなつてしまふ事も 力ますから終程注意しないさい おりますから終程注意しないさい ありますから終程注意しないさい ありますから終程注意しないさい ありますから終程注意しないさい ありますから終程注意しないさい ありますから終程注意しないさい ありますから終程注意しないさい ありますから終程注意しないさい

『家族本位

住居を重とする

暫くは色も続らず水々してゐま

三満鰻の社宅を見ましたが、外 整数なのにびつくりしました、

あるだがお客さんがあつたら機能にさってこれはおだに大きな

性來私はペッドにやすむのが嫌

り日本間がもつくりもますし、

主人が基をうつ

椅子式がよい

でせう

などにきちんと包んで置きます。

買溜めせぬこと 食。料。品。」

さして与は買ひ門めた 腐敗し安いが頃の注意

とない事です。なるべくその時そでは物になり、先づその時の人用のものだけを置ふ事です。さいつて実際にはさらばかりも行きませんから、先づその氣持では動を置つたら家中の一番家がい所に置く事が脱心です。たこでは勝があたらなくても壁隙ないがに置く事が脱心です。たこでは勝があたらなくても壁隙ない。

ますから、一週間に一、二度づつ 一般にあて、置くさいつまでも保

牛乳 は水湖酸さいふ楽品を

られたんですが、之ではさ

福-2

をかしておきます。鰹節は酒を口をかっておきます。鰹節は酒を口 つて風通しのよいさころへつ

の中へは辛子を数につ

は洋式にしてるます、子供等には洋式にしてるます、子供等に さいやうです、和服をきてゐて をかってなは宝なら椅子やペッ位の小さなは宝なら椅子やペッ を捨てるさいふのはなかく一般した、そんな風で長い間の智慣

越習 いやそれは小さいでせる やはりを数の方が

かゆみとビリビリ痛みはホンの一つけ一二三の効百パーセント……がんこな

の皮膚を食っていきてゐる

下茂 それにファニチュアが大變

たむ

さいますが、焼物室を職室だけではなるべく洋式の生活をさらたいを思っております。

いって、魔をかへる代はりにして、魔をかへる代はりにいったらい、でせうにれいてせらにれ

も長い間の習慣ですから

を要へなするさうですが何て不越智 滿銭でも毎年一回宛は必ず

精子など家主に修織さればなるべく しょうにして、魔なかへる代表をかへる代表

おからさいはれましたが、もし 家族を本位さした、棒子式の方。 がよくないでせうか、型れば雷 がよくないでせうか、型れば雷 がよくないではあるし、脚が感じさ

常生活になても郵威能率があがりは申すまでもありませんが日

本式でもたが全では何虚へ行っ ても椅子式です、さても一年に は行かないが、彼々に、幾年か の間にはわれくへの私宅にも詳 が違入って來るのは自然の勢。 場や洗腔小屋や一食店もみな日 場や洗腔小屋や一食店もみな日 下茂でも

り日本式を望む人が多いこさい もあります、でも矢張り洋式よ もあります、でも矢張り洋式よ

用

水むし も彩かせ交はにがむしといひ水むし も彩かせ交はにがむしといひとれ等の縁状蔵は人の身際に寄生し人のこれ等の縁状蔵であります。

をして皮膚から皮膚、とから人と傳染して支えやむ所を知らぬのであります。簡単でも、是でも、是でも、整葉ででも、脱ばるを見到る選の皮膚に寄生した。というなどの皮膚がら皮膚、たいのであります。簡単では、そのでは、

しと同じ絆状菌であります。 いんきんはたむし は寄生性が抱疹とも観査とも

はみな同じ寄生菌 いんきん・水むし ほどキク湯上りにつける



最も耐久力ある頑丈な電氣冷藏機を求むるには最も 毎く 冷へる 電氣冷 職機を 選ぶには最も 好く 冷へる 電氣冷 職機を選ぶには最も 安價 に 電氣 冷 職 機 を 造る に は

△全國各藥

ヨー七二 田神・京京 堂然天岡師

店に有り

東京神田區明

◆…かうした圧酸にし、科学のメ スは戦秘の世界へ、動いて行くこ されるのです、な際に従しくて困るがなら紙片に銃撃の

くさ、 記書 これは製物ともエクターます又談が質、糖尿病も原因となるこります、皮膚は強等を得え極紅礁とがあります。皮膚は強等を得え極紅礁とがあります。皮膚は強等を得え極紅礁とがあります。皮膚は強等を得え極紅礁ででした。

◇偉大『二三の効力◇

受験 ニニは以上の皮膚病に動し強い数 がよその蔓延を阻止し既に侵されたる 整が低してかゆみ、いたみ、を衝散し速 かに皮膚質に等くのであります、極めて かに皮膚質に等くのであります、極めて かに皮膚質に等るべき皮膚病を抵治し

盛夏の折 皆様の身だしなみに 是非必要で オリヂナル香水の高雅な薫りは 自他共にすが! へしい気分に誘ふ

前宫天水极木日京東 堂筒 非藤安鹽 館 木

¥ 0.50 ¥ 1.00 ¥ 2.00 ¥ 4.00 ¥ 0.60

¥ 1.20

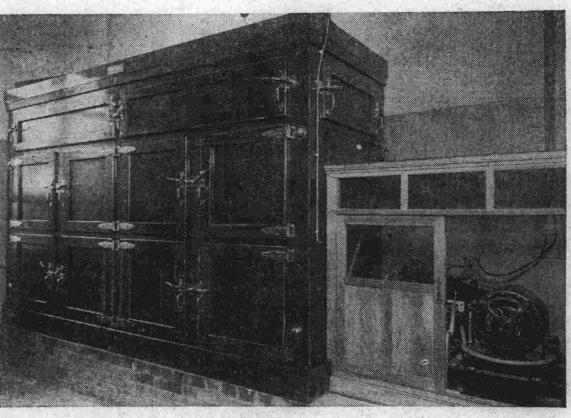
瓶瓶瓶

ルトクド

新江會 活 ء 隆 連大店本

営業用フリヂデア電氣冷蔵機

FRIGIDAIRE"



關東廳大連療病院御買上 木製電氣冷藏機 貯嚴溫度攝氏零下一〇度)

有された調ではが能ないから鳴くではないと云って、 はんたいとっても とれた調ではが能ないから鳴くにいるっている。 とれたにいるのが、 とれたいと云っている。

吉林の監獄

「坑頭」共が勝手に殴打したり会に報告とたりを放棄したりとた事を監察する

監獄の中で行はれる

太子河の本流

決潰の憂い

應急工事も蟻の築山

大国殿を増せば本流の失機近きに上国殿を増せば本流の失機近きに

器山同様ださ云はれて居る 器山同様ださ云はれて居る

馬賊頭目逮捕

Ct

東拓金利引下を 奉天商議で陳情

では、まる十日開かれた響天敞、 をし続いのいでは、上田殿役員 でし続いのいでは、上田殿役員 でした事に呼吸の道りであるが でなった事に呼吸の道りであるが 十二日正副舎順に継、上田殿役員 でするが でするが でするが でするが でするが でするが でするが でするが 関き能議の上限案を修正して登送して発送しる負責を 十二日總裁宛て發送

暑さが動機で

列車内の盗難

七月中に二萬四千件

なほ東板の館に合いて大蔵大臣、花野殿書を送った、関東長官、松天越級事寮に大院、関東長官、松天越級事寮に である。 であれ上が保証なくその上に彼の上 がながれとなか取って掛ける機能の を確れて掛ける支部人は次職で である後になって上衣にあった である後になって上衣にあった。 目下調査中であるが一性不統十個 他を占めてゐる館この被害金額しの多數に上りしかも來天器が第一 一十一件、速陽子百十四件、瓦房 一五百四十七件、整陽店三百六十 一五百四十七件、整陽店三百六十 一五百四十七件、整陽店三百六十 件、餐口百七十六件、公主衛百 一十一件、速陽子百十四件、瓦房

撫順炭礦の 新職制決定

野江等令腰回伴親察の爲十八番昌子人大蔵前理事夫人) 交条の爲十三日補聊へ

十四日撫順より鞍田

意意 萬王洋汀

ならわ

■ 中部時内に脱て野郷 ・ 一部のである。 ・ では、 ・ では、 ・ できる。 ・ でを。 ・ でを。

「安東」大槻大和校長の野力に依 六十餘名と東定して居つたが其の一な一般をであるから難い で、新作権の変更に致った職職、数 後端込入競多戦で大連名小學校職 () 一名文は二、三名の出際 () 一名文は二、三名の出席 () 一名文は一、三名の出席 () 一名文は一、三名の出席 () 一名文は一、三名の出席 () 一名文は一、三名の出席 () 一名の出席 () 一名の用席 () 一名の用席

十二日安泰線にて釜山十二日安泰線にて釜山

満鮮各方面の興味を呼び い出席者 率天衞兵分隊 4 十三日成 **能選手一行十**

▲岸田代議士 十三日安東より赴本学佐美哈爾濱事務所長 同上 一十二日長春へ 中生一行四十四名 十三口 公主續地方亦務所長 十三日 天~ 女子師紀生一行百名 十 海贼路局總辦 十二十奉天

體育ダ

ンス講

習

五

化粧石

登 百 上 本

四等

アルミニユウム製湯沸

一個宛

参等

スタン

佐藤勸業公司員の報告

极橋子珂北一帶 水害實狀調査に赴いた

なほ泥

三割減を見るに致るであらうされてゐるが、軟種も昨年に即じ二れてゐるが、軟種も昨年に即じ二れてゐるが、軟種も昨年に即じ二れてゐるが、軟種も昨年に即じ二 商取引停滯 なり後点な行為めり行用名も始終 歌の銃器を繋び人質を取るなどか

鮮内平穏に歸し 安東收容所閉鎖 鮮支人衝突事件落附く

を 水袋したるため袋車条袋属、螺紋 に 袋車には獣内の砂難氏が輝くさ たりまには獣内の砂難氏が輝くさ で失職を出すのみ働くべくして観点の態度の態度、社員の憲法ばかり

不賣同盟の 首謀者處分

保護願ひ二つ

77

同年十月廿日 滿日、大連兩新聞

気

同年十月十五日於弊社

| 萬七千八百五十八圓 | 敷は不明さ見られてゐる

「長春」長後代職人組合の性中してる組合就は合計五百八十名の支いであるが、十三日から決行した。 ・行職人不虧同點の能調者で見られてゐるのは城内西四點路周職職器数であるが、十三日から決行した。 にと、北門外六馬路回職就事業を受ける。 の騒ぎ

で表替】十二日を大和通東四條道の交叉地転で五名の販さ交戦した 2000で東地転で五名の販さ交戦した 2000で東地転で五名の販さ交戦した 2000である。 ンゲ拳銃二號一脚、殲丸二十九番

死傷者の身元 にの苦力級費林(**) 電質統額を損ふたが で罹力を搬出する答 るこさになった 沿線往來

生れ金銭徳(二)は萬賀山にあるさ かなって進はれず四平(部より徒歩で が本等と十二日保護師がに出たが突遠がさ まって進れず四平(部より徒歩で ででした。二日保護師がに出た奈天 『春天》佐賀縣生れ代所小定無職 明山政治郎(ことは昨年九月長春に 中山政治郎(ことは昨年九月長春に 大連まで赴く途中

演等

登等

純毛毛布(二枚續)

よれば十一日午後三時頭長軽より

邦人貧困者救濟 奉天署で實狀調查中

きられる――然るに世様は如何に 日午前四時頃から自戦車で不襲撃したがためにざんな苦勢なしても臓 人に對しては層物質等が手分けしくだした働けば得られる得れば生 て髄酸し降繁地内で酸人には十三くだした動きしないます。 同盟加入な強烈 たるが降時が無電はれてある ・ 野東京帝大の野球戦が行はれ ・ 大きしてある、又乗る廿二、三の ・ 大きしてある。又乗る廿二、三の ・ 大きしてある。又乗る廿二、三の ・ 大きなサースを ・ 大きなができまずヤンになら 全滿相撲大會

・ 間で酸人の不實質同じに受験性という意と新規の行酸人裏用腕の行酸人裏用腕の 松 た、監日の群権を目指し撫軽監協に ・ ・ 監日の群権を目指し撫軽に除て全 相撲部では今十五日より九月十二 まで二十七日間毎日午後六時まで一十七日間毎日午後六時 九月撫順で舉行

十三日四年館に於ける州外相撲の 手でも十四名である

一、副景品

副景品券さらて抽籤券一枚進星右石鹼三個一度に御買上の方には

一、賣出口數

(各組共通)

奉仕期間

御受取り下さい

したその他は從前の保を本坑 は従来の严務係か勝 奉天對明大戰

降雨で中止

は全機中止の已むなきに至り十五 は全機中止の已むなきに至り十五 は全機中止の已むなきに至り十五 は全機中止の已むなきに至り十五 可

7 お添物 一個御買上の方に洩なく干物挟二島玉洋行豆油製品風風印洗濯石鹼 定

愛用家空前の 大福音

> 旅 商

順 店

新味と――御手軽 庵 奴

(和 五人前)

話七六番

季節向||一御來客に

栗店小問物店にあり

農園 賣場 場

生みたて鶏の卵りンゴ、水密桃 旅 題 驛

宴會一テーブル 御一人前(五品付) 一日支英テーブル 御一人前(五品付) 一

を寄立御度一たしまめ始た いさ下較比倒た段値さ物品 店

町業青市順旅 商野 番六八一話電 吉

店商の等吾

外の服洋紗羅

貨

南鐵 貯 炭 場 構 內 出 張 所 朝鮮火災滞上保險株式會社代理店

電話三一番

石炭商·倉庫業

旅順

矢

7

夏の超サービス

如何様にも御相談に應じます。

御結婚 披露 歉送迎其他御宴會

何卒多少不拘御下命下さいませ

田村商會職支店

鷲見選手は斷然優勝した なくノーリツ號の輕さも丈夫ささな術天下に示し生きた躍コース一千○二十キロの喉路難道な快走し一囘の故障破損ームに第一位な占むる乘用自轉車ノーリツ號 ラツ號の御愛程乗のな

大毎主催 西日本サイクルチームレース ーリツ號自轉車

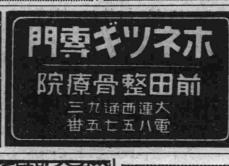
內案





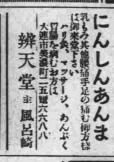
横陸雜幼場廣西 番五二三四話電





價格低廉

文久富山帯道具店



真正

0

種物の

樂

養

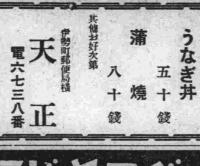
素

健康增進

松葉食

(松の翠)

大連市播磨町二三、「播磨町電停北へ」







宝料 和洋式日本 洋式ナニ 橋ホテル ワホテル 高いた

最 尖 ナ端 = 2 行

水泳豫選會

撫

…さは世間の騒

に微事してゐたが賦世自終らしい三歳位の智力が歡峻線を現て絡死

新な述べ萬歳三咄九時や散會した

満

日案内

不用品数

寫眞

支那服の準備有日本橋際大連高温館養夜撮影男女

浮浪者を救濟

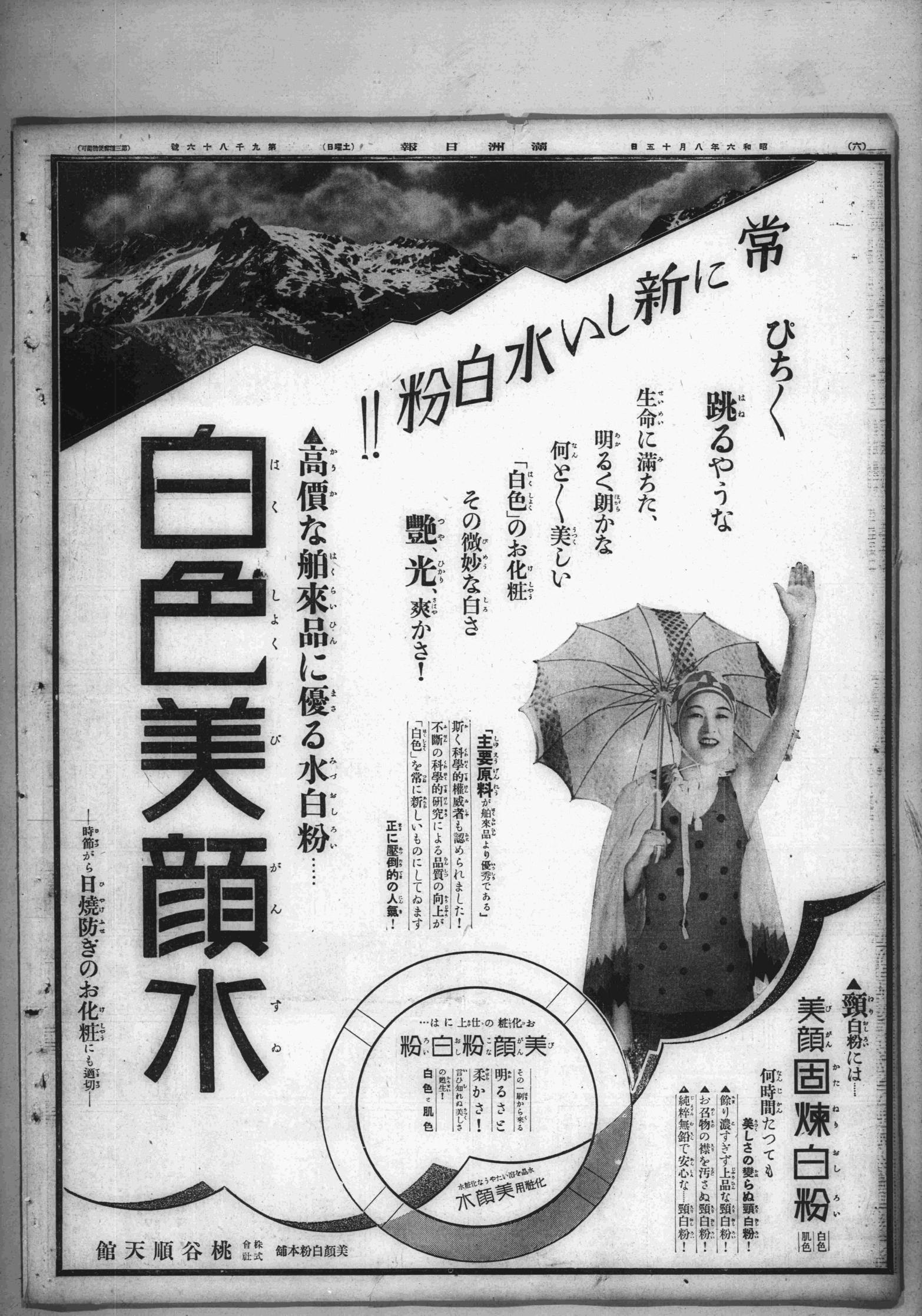
中国第一中學校へ配開された陸 中南兵少佐淺田州五郎氏は十三日 市内各方面を懸訪着任の挨拶を逃

花

城内の警戒嚴

畏

春



(七)

警官派出所を近所に控へて

大膽極まる行為

せて二条所になった。今度の連続 の無料管消所は深地選問ののさ構 する事になった。これで東京市関 で、東京市関

ルンベン助かる

酸大郎氏が州谷地五萬町歩を無償 地の軽極民地は全地城五萬町歩に 水の軽極民地は全地城五萬町歩に 水のを極民地は全地城五萬町歩に

三月頭日女社交機關さいふ願れ込

日新東京倶樂部の一戦な影の新洲倶樂部の一戦な影の新洲倶樂部一行二十二名に、東京

學生訪歐機

十三日登】學生防吹養

には五十呎八五の新記録を示した後三時頃より又も増水し今朝十時

揚子江更に増水

俺の分け前の金一千

日本租界→危險

一呎に達せんさもつゝあり居留民租界防水工事の最大限度たる五十

小崗子でも

大連軟式野球

按間

本社後級日本就式野礁旅倉南州安 日(十三日)の販線左の妲じー フェード (集部

から出願

資産家、元支那高官⇒混る

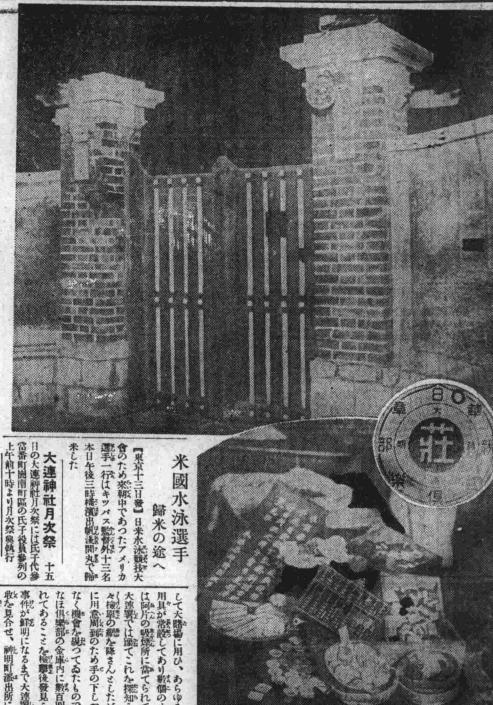
東京十四日餐」小様女様の無楽 後に十三日後一時東京 東京十四日餐」小様女様の無楽 後に十三日後一時東京

か三、四名の逃亡者を出願明場と化した。

日

手入れの大賭場「神明狂」

《中》一日華親善俱樂部員章



日華親善俱樂部

入連署の刑事**隊踏込んで**亂鬪

の大捕物 ボタン な押せば家中に

神明町

で近來

際上は大部屋三ツに仕切って辿さ振踏される仕掛けさなってなり、

小橋前文相

無罪確定す

検事上告せぬに決定

三牧等の殿神寺和事は表月を破って屋内に踏み込み、指標階上、際下で大路腰駅駅中の電池監察が乗ります。これで、大路で開発の表されて自転車四室に分乗、窓かに砂密駅がある二班は織川窓の表されて自転車四室に分乗、窓かに砂密駅を送して上途名館で破壁の手を下さんさしてぬた矢ださて球事及び被事巡捕の螺蛳銭を指ひ、二十餘名館で破壁の屋が車がます。

中京 00033000000 中京 00000011A

俺の分前を吳れ

繋たれた馬賊血みごろ姿で

わが警官に怒

鳴る

は阿片の吸煙所に常てられてぬたは阿片の吸煙所に常てられてぬた。 と十四日警察書および地方事務所 とつて在僧長が突然するのを繋形 よって在僧長が突然するのを繋形 とつて在僧長が突然するのを繋形

對策準備

進む 長春電話

三十一年型の調髪

無持い、一流理髪

者市場組合は行

公認を考慮し城

さころあつたが、

市場ではこ

こさになった『長

さ打合せ取がた

支那人犯人 飛降りて即死

身血みごろの妻でありながらかけ 取らせ、特殊に保管してあるから たといって此處へすぐ持つて來てく でいって此處へすぐ持つて來てく 十四日午前五時四十分ごろ下り長 ・ 本治学中突虹三等乗客の一支那人 が飛降りたが急な脚いた同卵車某 が飛降りたが急な脚いた同卵車某 が飛降りたが急な脚いた同卵車某 が飛降りたが急な脚いた同卵車某 ではり撃天に揮送中の支那側では ではないない。

「鹿児島十四日養」十三日夜上海 ト四日午前十時二十分意地離水霞 十四日午前十時二十分意地離水霞 十四日午前十時二十分意地離水霞 十四日年前十時二十分意地離水霞 鹿兒島を出發

霞ケ浦へ

新蘭土機

内臓氏が「私は仲臓公がきらひたが、ハルビン戦戦の良まだったが、ハルビン戦戦の良ま 相手に驚時の真相を諦りながら社長小谷節天氏と鈴木民會長を

療院

て「是非常時の現根を融して欲れてい、 内臓氏の話を耳にして、 引返し に默縮をさいげての断途、ふさ に、 が破像

安價と美味

御座いは六に結 座敷主撃十は婚 いもずで人三脚 ま四日側様百被 す室本座迄五属

堂貪大階二

大連連鎖街銀座

北京料理

井物産對票業青年の五日目組合せ

城内野菜市場は手持品腐敗

へり搬出を中止

野菜の選收は勿論 人で城内市場に 市場では手持品ないでは手持品など らせた

の態度であるが、

昨日公主領か

間を催す

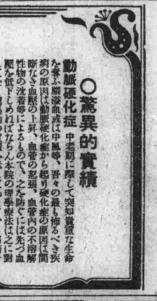
野菜を仕れ 邦人は不自由 せず ストマ等の寄生職に催れるもの多 ストマ等の寄生職に催れるもの多 で一家平地五人さらて三人なけ

間を催し撲滅軍隊を行ふ事さなつ 局は今回之が撲滅に全力を注ぐ事 計生器に犯されてゐる内務省社會

職外組(電話三四七一番) 沙邦込町 費金一圓五十銭搾製) 市内近江町 では、一貫工・銀搾製 市内近江町 た技術局長肌変忠三郎博士の歌迅 ・ 技術局長肌変忠三郎博士の歌迅 ・ 大連加軽能嫌だ會では十五日(土 大連加軽能嫌だ會では十五日(土

院を行い寄生器の有無を調べ職権者を行い寄生器の有無を調べ職 ほんこん丸船客

大連市監部通二三番地







そして清潔 弊館の特色でありますと気持のよい事は

正すにのます、 におります、 におりるなが、 にはいるなが、 にはいるなが、 にはいるなが、 にはいるのでは、 にはいるでは、 には、 にはいるでは、 にはいるでは、 にはいるでは、 にはいるでは、 にはいるでは、 にはいるでは、 にはいるでは

盟

火薬庫爆發

8

地名

雨煮 干

多數の死傷者

大郎、老地域は熊田惣八郎の駅氏いたは総合を代表して小崎子署に出頭。配は総合を代表して小崎子署に出頭。配して来たが同署と 取ります。 一般に大きない。 一般に大きない。 一般に大きない。 一般に大きない。 一般に大きない。 一般に大きない。 一般に大きない。 一般に大きない。 一般では、大きない。 では、大きない。 では、たちない。 では、たる

寄生蟲豫防週 **大會 大會**

が、て第二吨全満速低度球大會な開催 が、り清水町速低度樂部コートにおい が、り清水町速低度樂部コートにおい が、り清水町速低度樂部コートにおい

同窓會

新築一戸建家屋 建坪二十六坪除新築一戸建家屋 建坪二十六坪除土地高城眺望住各室南向日當良、門間東 八聲、六聲、六聲、四疊中建築程度 八聲、六聲、六聲、四疊中門日住宅さしての建築 三分の一入金後七年年賦資却三分の一入金後七年年賦資却

定御品指

新築一戶建家屋 新築一戶建家屋

農林省推薦機

各府縣農會

農事試驗

第二回理想的

優れ

たるもの

必ず勝つ

界各國

食

000

東京風菓子護

文化住宅與賣出

斯波博士歡迎會 懷

中

痛嘔吐下痢時候アタリ等の廳

式トツ

直造製)

(富豐庫在力馬各)

心清

清興固健殺 涼奮勝胃菌 劑劑劑劑劑

本如

位能

店

(大阪縣東北) 會社山岡發動機工作所大阪北區茶屋町 株式山岡發動機工作所

カタロク進呈

んそく治療

解松尾紅

麗仙

藥

山田讓氏死去 關東國 要

開

廣告

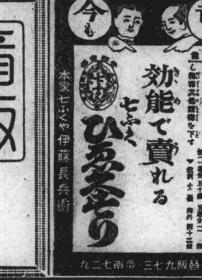
三根

科醫院

上げ候也ない。本日より 仕り候間比段御挨拶申左記に開業致し一般診私機

効能で賣れる 阪高津表門筋







野田蘇南工藝社(標開發)

六〇一〇四九一〇



杯

W 2

V

5

5 で

\$

旨

杯ゆえに

效きやすし!

「おい

く飲

h

で强く

なる

秘訣は

結局

杯に

價優

咽喉痛、

肺炎、

筋肉痛、

肩凝り、腰痛、

火傷に

傷、運動後の筋肉疲勞、

清

脳

頭痛最効藥

新

削

千五百瓦 八百瓦 八百瓦

健康を語る資 を知らずして を知らずして 代時康健 格なし! 十瓦の榮養價

斯

界

最高權

威

鰻 鯛 牛 牝 卵 鷄卵

奏 効 迅 速 !!! 効 果 拔 群赤毛が染ずに黒くなる昭和ベーラム **植髪性脱毛症若発、発頭、洋髪ウエーブに因る鏝切ろ、何を用ひてもフケ痒味の取れない方、日本髪の思急後及納神過勢、其他種々の原因で抜毛の甚しい思愛資育不充分の方、切毛、癖毛、赤毛、産前産後**

●本品注文の際は特製ペー

ぶどう酒 日韓車五千台その他空籤なし 日韓車五千台その他空籤なし

店商衛兵長田武 社會式等店 商義 野塩 社會式株 會名合巴二 (町修道區東市阪大)

エキシカ及びホスピン合併改良品 五〇〇五〇四元〇 二キロ五〇四五〇 元造製

(全國の知名藥店に販賣す)

